平成２９年度

事業の報告



公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

東京都障害者スポーツセンター

はじめに

平成２９年度の公益社団法人東京都障害者スポーツ協会事業の運営につきましては、皆様をはじめ多くの方のご理解とご協力を頂き、無事終了することができましたことを深く感謝申し上げます。

ここに平成２９年度の事業計画に基づいて実施いたしました事業の概要をまとめましたのでご高覧いただきたいと存じます。

平成２９年度は、２０２０年以降も見据え、都内全域で、障害のある人が身近な地域でスポーツを楽しめる環境を整備するため策定した、「東京における障害者スポーツ振興ビジョン」を実現していくスタートの年度として、実行計画に取り組んできました。

そして、２０２０年東京パラリンピックに向けた東京ゆかりパラリンピック出場候補選手育成強化事業をはじめ、企業や団体等に対する障害者スポーツに関する相談窓口として障害者スポーツコンシェルジュ事業や選手の発掘事業等を着実に行いました。

特に、障害者スポーツについて、広く都民への理解促進を図るために、３度目となる国際フォーラムで行った「チャレスポ！ＴＯＫＹＯ」は、２０，０００人以上と大変多くの来場がありました。また、障害者スポーツの情報をより広く発信するためテレビ放映や、平均７０，０００件以上視聴された、障害者スポーツ大会等のインターネット中継を行い、障害者スポーツの理解啓発が推進されました。

また、障害者スポーツの指導員の活動をより活性化するために、新たにＤＶＤ「ステップ　バイ　ステップ！」を作成し、障害者スポーツを支えることの魅力を幅広い層に発信しました。

事業規模が拡大する中で、確実に事業を推進していくために、執行機関としての組織、人員配置及び事務所などの執行体制を適切に整備し、事務局体制を強化してきました。

平成２９年度の東京都障害者スポーツセンターの管理運営につきましても、第三期指定管理者としての２年度にあたり、指定申請書に記載した事項などを踏まえ、計画的な事業を図りました。

また、協会が掲げる「障害者スポーツ振興ビジョン」の実現に向けて、障害者専用スポーツ施設として機能の充実と効果的な運営、利用者支援サービスの向上及び地域での障害者スポーツの活性化などに努めてきました。

これまでも当協会は東京都全域の障害のある方々のスポーツ振興を担う組織として、初めてスポーツをする人から競技として取り組む人まで、幅広く事業を展開してきました。

これからも、２０２０年以降の障害者スポーツの将来を見据えながら、区市町村、関係団体、競技団体の方々と連携し、障害のある人が「いつでも・どこでも・いつまでも～ スポーツをもっと身近に ～ 」をスローガンに、生涯スポーツを身近に楽しめる環境作りを目標に、更に事業を進めてまいりますので、今後とも変わらぬご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

平成３０年 ８月 １日

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
会 長　　白石　弥生子

もくじ

I. 東京都障害者スポーツ協会概要

1. 基本理念 …… 1
2. 沿革 …… 2
3. 平成２９年度組織体制 …… 3
4. 平成２９年度会員状況及び決算報告 …… 4

II. 平成２９年度東京都障害者スポーツ協会事業報告

1. 事業計画基本方針 …… 5
2. 事業報告総括 …… 7
3. 事業報告

(1) 障害者のスポーツ活動の奨励振興事業（公 1） …… 9
(2) 各種スポーツ大会等の開催と協力事業（公 2） …… ２６
(3) 東京都障害者スポーツセンターの経営事業（公 3） …… ２９

III. 平成２９年度東京都障害者スポーツセンター事業報告

1. 施設概要 …… ３５
2. 事業計画基本方針 …… ３７
3. 事業報告総括 …… ３９
4. 事業報告

(1) 東京都多摩障害者スポーツセンター …… ４０
(2) 東京都障害者総合スポーツセンター …… ４９

5. スポーツセンター利用状況 …… ５６

(1) 東京都多摩障害者スポーツセンター …… ５７
(2) 東京都障害者総合スポーツセンター …… ６０

I. 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会概要

1. 基本理念

(1) 基本理念

スポーツ･レクリエションを生涯にわたって、行い楽しむことは全ての人の権利です。

わたしたちは障害者スポーツの振興を通して､障害の有無や種別の枠を越え、各人の能力に応じ自己選択し、交流しあい、競い合う、スポーツ・文化活動に参加する機会を平等に保障する共生社会（ノーマライゼーション社会）の実現に貢献します。

『いつでも　どこでも　いつまでも ～進めます！スポーツをもっと身近に～』

(2) 協会シンボルマークの紹介



［デザインコンセプト］

このマークは障害者のためのスポーツという枠にとらわれず、スポーツの楽しさや躍動感を表現、一人の選手が大空に向かって大地を蹴り、鳥のように羽ばたく瞬間をイメージすると同時に東京都の「と」の文字を図案化しています。またマークの全体のフォルムは SPORTS（スポーツ）の頭文字「S」をシンボリックに表現したものです。

イメージカラーは「大空」の青と「大地」の緑です。

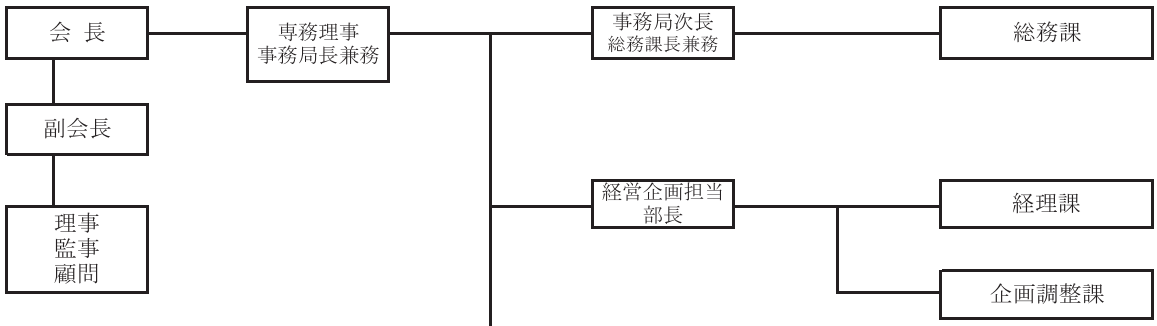
2. 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会　沿革

昭和５８年	３月	・日本スペシャルオリンピック東京地区委員会創設
昭和５９年	５月	・東京都多摩障害者スポーツセンター開設 （受託者：財団法人日本身体障害者スポーツ協会）
昭和５９年	６月	・第１回スペシャルオリンピック東京地区大会開催
昭和６１年	５月	・東京都障害者総合スポーツセンター開設 （受託者：財団法人日本身体障害者スポーツ協会）
昭和６３年	２月	・東京都精神薄弱者スポーツ協会に改組 （日本スペシャルオリンピック東京地区委員会を包含）
平成　２年	５月 ６月	・社団法人東京都精神薄弱者スポーツ協会認可（法人化） ・第６回日本スペシャルオリンピック全国大会兼第７回東京都大会開催
平成　３年	８月	・国際フットボールトーナメント大会（イギリス）に東京都選手団派遣
平成　４年	９月 １１月	・第６回スポーツの集いを主管（精神障害者参加） ・９２ゆうあいピック東京大会（第１回全国精神薄弱者スポーツ大会）共催
平成　６年	８月 １１月	・IPC（※1）世界陸上競技選手権大会（ドイツ）へ役員・選手派遣 ・第１回ゆうあいピックサッカー大会開催
平成　７年	２月	・第１回関東バスケットボール大会開催
平成　８年	１０月	・社団法人東京都知的障害者スポーツ協会へ名称変更
平成　９年	７月	・第１回全日本障害者フライングディスク大会共催
平成１０年	３月 ５月 ７月 １１月	・長野パラリンピック冬季大会役員派遣 ・第１５回東京ゆうあいピック共催 ・第１回関東知的障害者水泳競技大会開催 ・INAS-FID （※2）‘９８バスケットボール世界選手権大会（ブラジル）選手・コーチ派遣
平成１１年	１１月	・第１回ゆうあいバレーボール大会開催
平成１２年	６月	・第１回東京都障害者スポーツ大会（第５０回東京都身体障害者スポーツ大会兼第１７回東京ゆうあいピック）共催 （身体障害者・知的障害者統合開催／身体障害部門の運営は、財団法人日本障害者スポーツ協会・知的障害部門の運営は、東京都知的障害者スポーツ協会）
平成１３年	１０月	・第１回全国障害者スポーツ大会（宮城県）東京都選手団派遣（身体障害者・知的障害者統合開催）（派遣業務東京都より受託）
平成１５年	２月 ４月	・社団法人東京都障害者スポーツ協会改組への定款変更総会承認 ・社団法人東京都障害者スポーツ協会認可（改組）
平成１７年	４月	・東京都障害者スポーツセンター（総合・多摩）受託経営
平成１８年	４月	・東京都障害者スポーツセンター（総合・多摩）第１期指定管理者
平成１９年	２月 ５月 １０月	・東京マラソン2007、東京大マラソン祭り2007運営協力 ・第８回東京都障害者スポーツ大会（精神障害者参加／三障害統合） ・第７回全国障害者スポーツ大会（秋田県）（精神障害者参加／三障害統合）
平成２１年	５月 ７月 ９月	・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会認可 ・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会登記 ・東京2009アジアユースパラゲームズ組織委員会構成メンバー（運営協力）
平成２３年	４月	・東京都障害者スポーツセンター（総合・多摩）第２期指定管理者申請 （東京都障害者スポーツセンターの所管が、東京都福祉保健局より東京都スポーツ振興局へ移管）
平成２５年	９月 １０月	・2020オリンピック・パラリンピックの開催都市が東京都に決定 ・スポーツ祭東京2013開催（運営協力）
平成２８年	４月	・東京都障害者スポーツセンター（総合・多摩）第３期指定管理者

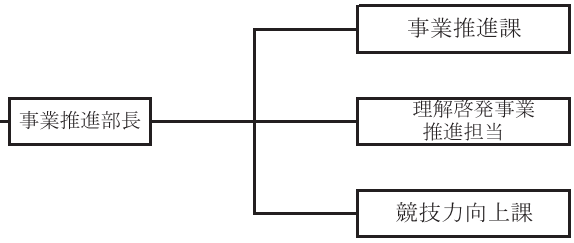
（※1）IPC ＝ 国際パラリンピック委員会
（※2）INAS-FID ＝ 国際知的障害者スポーツ連盟

3. 平成２９年度公益社団法人東京都障害者スポーツ協会　組織図

【東京都障害者スポーツ協会（事務局）】

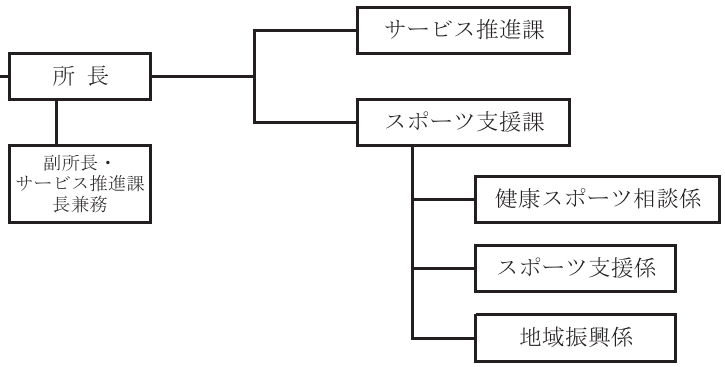


【東京都障害者スポーツ協会（分室）】

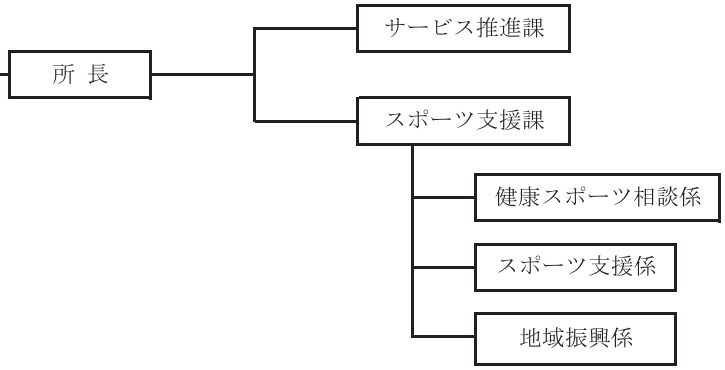




【東京都障害者総合スポーツセンター】



【東京都多摩障害者スポーツセンター】



4. 平成２９年度会員状況及び決算報告

（１） 会員状況

会員種別	H29.3.31 現在数 （A）	H30.3.31 現在数 （B）	増減 （B－A）	入退会の状況	
				入　会	退　会
個人正会員	286 名	294 名	8 名	13 名	10 名
団体正会員	8 団体	9 団体	1 団体	1 団体	0 団体
個人賛助会員	805 名	844 名	39 名	70 名	26 名
団体賛助会員	42 団体	50 団体	8 団体	9 団体	1 団体

※会員数の増減は入退会だけでなく会員種別の変更にもよる。

（２） 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会・正味財産増減計算

（単位：円）

科　目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引消去	合　計
	公１ 障スポーツ振興	公２ 各種大会	公３ スポーツセンター運　営	総合スポーツセンター	多摩スポーツセンター	共　通			
経常収益									
経常収益計	428,090,864	129,421,039	710,703,520	368,046,620	342,656,900	2,434,075	9,793,820	0	1,280,443,318
経常費用									
管理費	0	0	0	0	0	0	6,153,529	0	6,153,529
事業費	431,656,071	131,254,519	710,779,388	360,321,913	350,457,475	0	0	0	1,273,689,978
経常費用計	431,656,071	131,254,519	710,779,388	360,321,913	350,457,475	0	6,153,529	0	1,279,843,507
当期経常増減額	△3,565,207	△1,833,480	△75,868	7,724,707	△7,800,575	2,434,075	3,640,291	0	599,811
一般正味財産期首残高	7,313,929	△12,454,427	△22,722,713	14,692,099	8,030,614	7,224,474	41,681,585	0	66,488,274
一般正味財産期末残高	3,748,722	△14,287,907	22,646,845	22,416,806	230,039	9,658,549	45,321,876	0	67,088,085
指定正味財産期首残高	153,504,515	0	0	0	0	0	0	0	153,504,515
指定正味財産期末残高	108,531,752	0	0	0	0	0	0	0	108,531,752
正味財産期末残高	112,280,474	△14,287,907	22,646,845	22,416,806	230,039	9,658,549	45,321,876	0	175,619,837

II.　平成２９年度東京都障害者スポーツ協会事業報告

１．平成２９年度東京都障害者スポーツ協会事業計画基本方針

リオデジャネイロでのパラリンピックが終わり、東京 2020 パラリンピックの開催まで４年を切りました。障害者スポーツへの関心もますます高まり、都民からの期待も多く寄せられています。

この気運の到来を活かして、2020 年以降も見据え、都内全域で、障害のある人が身近な地域でスポーツを楽しめる環境を整備するため、新たに、平成２９年度から平成３８年度までの「障害者スポーツ振興ビジョン」を策定しました。

協会は、これからも障害者スポーツの振興・発展をリードしていく視点に立ち、ビジョンを実現していくため、事業計画を着実に取り組んでいくことが求められています。

平成２９年度は、このような状況の中で下記の基本方針を定めて、新たな事業をも含めさらに一層充実した事業計画を策定し、障害者スポーツの振興を推進していきます。

（１）基本方針

①　地域における障害者スポーツの振興を推進します。
②　障害者スポーツの理解啓発事業を推進します。
③　競技力向上に向けて競技団体を支援します。
④　地域で障害者スポーツを担う人材の育成を推進します。
⑤　企業・団体等と障害者スポーツとの新たな連携を推進します。
⑥　東京都障害者スポーツセンターの運営の充実
⑦　東京都をはじめ関係機関、団体等とより連携を強め、障害者スポーツ振興のための基盤づくりを進めます。
⑧　協会の執行体制を強化します。

（２）重点事業

①　障害者スポーツの地域振興の推進

障害のある人がより身近な地域でスポーツが楽しめる環境を整備するため、これまで区市町村や地域スポーツクラブ、社会福祉施設、教育機関等と協働事業を実施し、大きな成果を上げてきました。今後、より一層地域でのスポーツ活動を推進するように、協会事務局とセンターが一体となって継続的に進めるとともに、協働実施した事業の地域での定着化を進めます。また、地域の公立体育施設の利用を促進するためのマニュアルを活用し、身近な地域の体育施設の利用促進のための環境整備を進めます。

②　障害者スポーツの理解啓発事業の推進

東京 2020 パラリンピックを成功させるためにも、障害者スポーツについて、広く都民への理解促進を図る必要があります。そのため、チャレスポ！ＴＯＫＹＯをはじめ、地域での協働事業も含め、障害者スポーツの理解啓発事業をさらに推進します。

また、様々な障害者スポーツ情報を発信するポータルサイトの改善をはじめ、テレビ放送や都大会等のインターネット中継を活用するなど、幅広く障害者スポーツ情報を提供し、多くの都民に障害者スポーツを広めます。

③　競技力の向上

東京ゆかりのアスリートがパラリンピックで活躍することは、都民にとっても大きな希望となります。そのため、選手発掘事業を引き続き行うとともに、選手育成の事業にも力を注ぎます。

また、競技団体が実施する競技会や強化練習会等について支援します。

④　人材の育成

地域で障害者スポーツを進めていくためには、区市町村をはじめ　地域の関係機関・団体等との調整やスポーツを行う障害者を支援する人材が重要です。そのため、障がい者スポーツ指導員の活動の支援を行うとともに、スポーツ推進委員等との一層の連携を進め、障害者スポーツを支える人材の活動を活性化し、地域で継続的に障害者スポーツを推進できる人材をさらに育成します。

⑤　企業・団体等と障害者スポーツとの新たな連携への支援

東京 2020 パラリンピックへの関心が高まりつつある中で、企業・団体等からの障害者スポーツへの支援や連携について相談に応じるとともに、情報の提供、企画提案、実施支援を行い、障害者スポーツの振興を推進します。

⑥　東京都障害者スポーツセンター運営の充実

今年度は総合スポーツセンターで大規模な改修と増築工事が行われています。工事期間中は利用者の安全確保に努めるとともに、代替施設等において利用者支援の充実に努めていきます。

また、工事期間中も東京における障害者スポーツ推進のために、広域スポーツセンターとして協会事務局と一体となって、地域での障害者スポーツの振興を推進していきます。

⑦　関係機関、団体等との連携の強化

障害者スポーツの振興を広く継続的に進めていくためには、区市町村行政をはじめ地域スポーツクラブ、障害者スポーツ指導員協議会、競技団体、教育機関、福祉施設等多くの関係機関や団体等との連携をさらに強化していきます。

⑧　協会の執行体制の強化

事業規模が拡大する中で、確実に事業を推進していくためには、執行機関としての組織、人員配置及び事務所などの執行体制を適切に整備し、協会事務局の体制を強化します。

２．平成２９年度東京都障害者スポーツ協会事業報告総括

平成２９年度は、2020 年以降も見据え、都内全域で、障害のある人が身近な地域でスポーツを楽しめる環境を整備するため策定した、「東京における障害者スポーツ振興ビジョン」を実現していくスタートの年度として、実行計画に取り組んできました。

そして、東京パラリンピックに向けた東京ゆかりパラリンピック出場候補選手育成強化事業をはじめ、企業や団体等に対する障害者スポーツに関する相談窓口として障害者スポーツコンシェルジュ事業や選手の発掘事業等を着実に行いました。

また、障害者スポーツセンターの運営は、第三期指定管理者の２年度にあたり、効率的な運営に努めるとともに、改修工事期間中も利用者の安全確保を行い、利用者支援の充実に努め、協会事務局と一体となって障害者スポーツの振興を図ってきました。

（１）東京都障害者スポーツ協会事業の実施

①　障害者スポーツの地域振興の推進

障害のある人がより身近なところでスポーツが楽しめる環境を整備するため、これまで区市町村や地域スポーツクラブ、社会福祉施設、教育機関等と協働事業を実施し、大きな成果を上げてきました。今後は協働実施した事業の地域での定着を進め、より一層地域でのスポーツ活動を推進します。

また、地域の公立体育施設でより具体的に障害者を受け入れることができるように、施設利用促進マニュアルを活用し、身近な地域の体育施設の利用促進を図りました。

②　障害者スポーツの理解啓発事業の推進

障害者スポーツについて、広く都民への理解促進を図るために、昨年同様に有楽町の東京国際フォーラムで開催した「チャレスポ！TOKYO」は、２０，０００人以上と大変多くの都民の方の来場がありました。

また、障害者スポーツの情報をより広く発信するためパラアスリート「極ワザ」のテレビ放映や、平均７０，０００件以上が視聴しているインターネット中継を行うなど、障害者スポーツの理解啓発事業の推進に取り組みました。

③　人材の育成

地域で障害者スポーツを進めていくためには、区市町村をはじめ地域の関係機関・団体等との調整や障害者スポーツの支援を行う人材が重要です。特に、障害者スポーツの専門の指導員の活動は大きな力になります。そのため、指導員の活動をより活性化するために、新たにＤＶＤ「ステップ バイ ステップ！」を作成し、障害者スポーツを支えることの魅力を幅広い層に発信しました。

④　競技力向上事業の強化

昨年に引き続き、選手の発掘事業や競技団体への活動の支援を行いました。特に、発掘事業は日頃からすでに運動や競技に取り組んでいる選手を中心にプログラムを実施し、競技団体との個別の相談を行うなど、３年間で７００人近くの参加者があり、４００人近くの選手が競技団体から評価を受けるなど、今後の選手個々の希望の道への方向を示す事業となりました。

⑤　体制の強化

事業規模が拡大する中で、確実に事業を推進していくために、執行機関としての組織、人員配置及び事務所などの執行体制を適切に整備し、協会事務局の体制を強化しました。

3. 事業報告

（1）障害者のスポーツ活動の奨励振興事業　（ 公 １ ）

（目的）

開拓推進員を配置し各地域での障害者スポーツの推進を図るとともに、情報発信や各種の事業を通して、広く障害者スポーツの理解促進を図りました。また、障がい者スポーツ指導員やボランティア等の人材を養成するとともに、障害のある人のスポーツ活動を取り巻く社会環境及びその活動支援に対する組織体制の整備をすすめました。

１．奨励振興事業　　※新規のマークが付いているものは、平成２９年度からの新規事業

（１）障害者スポーツ地域開拓推進事業　～障害者スポーツ地域パワーアップ事業～

協会事務局に開拓推進員を配置し、障害のある人が身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、区市町村、地域スポーツクラブ、福祉施設等において、障害のある人を対象とした事業の実施、定着へ向けて連携・協働することにより地域の拠点を開拓するため、以下の事業支援を行いました。

【開拓推進事業】

障害のある人が、身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、区市町村、地域スポーツクラブや福祉施設等において障害のある人を対象とした事業の実施に向けての相談や企画の提案、連携・協働により事業を支援しました。また、区市町村に配置されているスポーツ推進委員等とのネットワークを構築し、地域における障害のある人のスポーツ環境の掘り起こしを行いました。

主催者	事業数	開拓件数
区市町村	70	75
地域スポーツクラブ	5	10
社会福祉施設	7	10
学校	26	26
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	20	23
合　計	128	144



開拓推進事業１
「世田谷区制 85 周年記念イベント」（世田谷区）



開拓推進事業２
「地域スポーツクラブ向けボッチャ研修会（指導者養成）」（三鷹市）



開拓推進事業３
「第 37 回瑞穂町ふれあい運動会」（瑞穂町）

【指導員等派遣事業】

開拓推進事業として実施する事業等に障がい者スポーツ指導員や協力者を派遣し、事業の定着と実施体制の整備に取り組みました。

主催者	派遣人数
区市町村	10
地域スポーツクラブ	96
社会福祉施設	9
学校	0
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	13
合　計	128

【障害者スポーツ用具の貸与事業】

開拓推進事業として実施する事業等の主催者が、障害のある人が取り組みやすい種目（使い易い用具）や障害者スポーツ特有の用具等を準備できない場合、身近な地域でスポーツを楽しめる環境を整備していくためのきっかけとして、協会の管理する「障害者スポーツ用具」を貸し出し、事業を支援しました。

主催者	実施数
区市町村	42
地域スポーツクラブ	3
社会福祉施設	6
学校	14
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	13
合　計	78

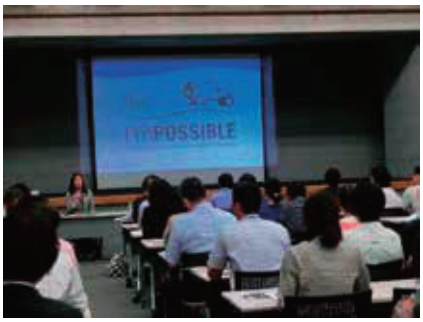
（2）人材の養成と連携

障がい者スポーツ指導員やスポーツボランティア、施設職員や学校関係者など障害のある人に身近な場所で関わる方々に向けて、障害者スポーツの知識の習得及び支援技術の向上を目的として各種講習会を実施しました。また、様々な人材が、横のつながりを持てるような事業を企画しました。

【障害者スポーツセミナーの開催】

区市町村職員、地域スポーツクラブ関係者、スポーツ推進委員及び教職員等を対象に、地域における障害者スポーツ振興のキーパーソンを育成し、障害者スポーツ事業の実施へ向けた一助とするとともに、障害者スポーツの環境及び実施体制の整備を目指し実施しました。

事業名	日　程	対　象	場　所	実施内容	参加人数
障害者スポーツセミナー	6月23日(金)	区市町村スポーツ主管課職員、障害者福祉主管課職員、教職員等	東京体育館	・講演「第2期スポーツ基本計画」「パラリンピック公式教材 ～I’m Possibleについて～」 ・事例発表	86名
	12月9日（土）	区市町村スポーツ推進委員	武蔵野総合体育館	・講演「ボッチャを通じて広がる世界」 ・実技「障害のある人が楽しめるスポーツの発見」	55名
	平成30年 3月3日（土）	地域スポーツクラブ関係者、公共スポーツ施設関係者、日本体育協会公認スポーツ指導者等	台東リバーサイドスポーツセンター	・講演 「地域におけるスポーツと聴覚障害について」 「聴覚障害の理解とスポーツ」 ・実技 「聴覚障害のある人とスポーツ」	29名






障害者スポーツセミナーの様子

【初級障がい者スポーツ指導員養成講習会】

東京都、東京都スポーツ推進委員協議会との共催で、区市町村のスポーツ推進委員等を対象に、地域における障害者スポーツ事業実施運営に資する障害者理解と指導スキル向上を目的に、初級障がい者スポーツ指導員資格取得のための講習会を企画・実施しました。

事　業　名	日　程	対　象	場　所	参加人数
スポーツ推進委員等対象： 初級障がい者スポーツ指導員 養成講習会	8月5日(土) 8月6日(日) 8月19日(土) 8月20日(日) 9月2日(土)	区市町村スポーツ推進委員、区市町村スポーツ主管部署職員 （公共スポーツ施設の職員及び指定管理者を含む）等	くにたち市民総合体育館	35名

【中級障がい者スポーツ指導員養成講習会】

東京都内在住・在勤の初級障がい者スポーツ指導員を対象に、地域における障害者スポーツ事業の実施運営に資する障害者理解と指導スキルの向上を目的に、中級障がい者スポーツ指導員資格取得のための講習会を企画・実施しました。

事　業　名	日　程	場　所	対　象	参加人数
中級障がい者 スポーツ指導員 養成講習会	前期 10月14日(土)・15日(日)	葛飾区総合 スポーツセンター	東京都内在住・在勤の初級障がい者スポーツ指導員	31名
	中期 11月3日(金・祝) 25日(土)・26日(日)	東砂スポーツセンター （11月3日） 東京都多摩障害者 スポーツセンター （11月25日、26日）		
	後期 平成30年 1月13日(土)・14日(日) 20日(土)・21日(日)	武蔵野総合体育館 （1月13日、14日） 東砂スポーツセンター （1月20日） 有明スポーツセンター （1月21日）		





初級障がい者スポーツ指導員養成講習会の様子

中級障がい者スポーツ指導員養成講習会の様子

（３）人材活動活性化事業

東京都、東京都障害者スポーツ指導者協議会との共催で、障がい者スポーツ指導員や人材バンク登録者を対象として、都内で実施される障害者スポーツ事業等の情報を定期的に提供することで活動を促進させました。また、リ・スタート研修会や障害者スポーツフォーラムを開催し今後の活動を促すフォローをするとともに、障がい者スポーツ指導員が一堂に会す機会を作り、最新情報の提供、参加者間の情報交換やネットワークの構築を促進しました。

事　業　名	日　程	対　象	場　所	参加人数
リ・スタート研修会	9 月 30 日（土） 10 月 1 日（日）	障害者スポーツ人材バンク登録者で活動経験の浅い方	東京都多摩障害者スポーツセンター	22 名
障害者スポーツフォーラム	平成 30 年 2 月 24 日（土）	障害者スポーツ人材バンク登録者、地域のスポーツ関係者	明治大学 中野キャンパス	221 名



リ・スタート研修会の様子



障害者スポーツフォーラムの様子

【障害者スポーツ人材バンクの運営】

障害のある人が身近な場所で継続的にスポーツを楽しめるような人的なサポートの基盤をつくることを目的に「障害者スポーツ人材バンク」を運営しました。人材バンク登録者へ障害者スポーツに関連する活動情報の発信等を行い、関係機関・団体との人材交流の機会の拡充等を図りました。

平成 29 年度登録者　3,026 名（うち障がい者スポーツ指導員登録者　2,759 名）

【情報紙（Ｓ＆Ｓ）の発行】

人材バンク登録者に向けて、障害者スポーツを支える人材を募集している各区市町村の事業やイベントを紹介する情報紙を年４回発行しました。（平成 29 年度発行数　計 12,615 部）



Ｓ＆Ｓ　第９号～第１２号　表紙

新規【障害者スポーツを支える人材の活動活性化ＤＶＤ作成】

障害者スポーツを支える人材の増加・育成につなげていくため、「障害者スポーツを支えることの魅力」を伝えるＤＶＤを 1,000 部作成しました。

主な配布先：区市町村スポーツ主管課・障害福祉課、社会福祉協議会、都内高等学校、特別支援学校　等



タイトル：「ステップ バイ ステップ！ ― スポーツがつなぐキズナ ―」（２３分１２秒）

（４）選手養成事業

【障害者スポーツ選手発掘事業の開催】

一人でも多くの東京ゆかりの選手がパラリンピック競技大会に出場できるよう、競技志向の障害者アスリートを発掘するためのプログラムを競技団体と連携して実施しました。

本事業では、実際の競技を知って頂き、より競技理解を深めることを目的とした「体験プログラム」や「実践プログラム」の他、競技団体からの評価の高かった選手に対して、パラリンピックへの理解を深める座学の「フォローアッププログラム」と実際の練習会場で競技体験をする「トライアルプログラム」を実施しました。

平成 29 年度事業において、パラリンピック出場の可能性がある有望選手は 57 名及び競技者として活躍が見込まれる選手 85 名を発掘することができました。

【体験・実践プログラム】（全 4 回）

（各回共通）都内在住･在勤･在学のいずれかであり、小学校 5 年生以上、年齢 59 歳以下のパラリンピック等の国際大会を目指す意思を持つ方

事　業　名	日　程	場　　所	対　象	参加人数
パラリンピック選手発掘プログラム（体験プログラム）	9 月 10 日（日）	都立文京盲学校	・視覚障害者	24 名
パラリンピック選手発掘プログラム（運動経験者向けプログラム、競技転向プログラム）	11 月 12 日(日)	東京都多摩障害者スポーツセンター	・運動習慣を有する者知的障害者 ・一定の競技経験を有するまたそれに準ずる能力を有すると認められた肢体不自由者及び視覚障害者	65 名
パラリンピック選手発掘プログラム（体験プログラム）	12 月 16 日(土)	台東リバーサイドスポーツセンター	・肢体不自由者 ・視覚障害者 ・知的障害者	96 名
パラリンピック選手発掘プログラム（実践プログラム）	2 月 3 日(土)	小平市民総合体育館	・一定の競技経験を有するまたそれに準ずる能力を有すると認められた肢体不自由者及び視覚障害者	18 名

【フォローアッププログラム】

（各回共通）過年度のプログラムに参加した競技団体からパラリンピック出場の可能性がある有望選手及び競技者として活躍が見込まれる選手と評価された選手

事業名	日　程	場　所	対　象	参加人数
視覚障害者向けフォローアッププログラム	9 月 10 日（日）	都立文京盲学校	・視覚障害者	3 名
知的障害者向けフォローアッププログラム	11 月 12 日(日)	東京都多摩障害者スポーツセンター	・知的障害者	2 名
肢体不自由者向けフォローアッププログラム	12 月 16 日(土)	台東リバーサイドスポーツセンター	・肢体不自由者	9 名

【トライアルプログラム】

（各回共通）過年度のプログラムに参加した競技団体からパラリンピック出場の可能性がある有望選手及び競技者として活躍が見込まれる選手と評価された選手

事業名	日　程	場　所	対　象	参加人数
トライアルプログラム（馬術）	11 月 19 日(日)、12 月 3 日(日)	世田谷公園紅葉台木曽馬牧場	・視覚障害者 ・肢体不自由者	4 名
トライアルプログラム（卓球）	12 月 2 日(土)	東京都立港特別支援学校	・知的障害者	1 名
トライアルプログラム（水泳）	12 月 23 日(土)、1 月 6 日(土)	東京都多摩障害者スポーツセンター	・肢体不自由者 ・視覚障害者 ・知的障害者	7 名
トライアルプログラム（車いすフェンシング）	1 月 12 日(金)	赤羽体育館	・肢体不自由者	1 名
トライアルプログラム（卓球）	1 月 13 日(土)、2 月 24 日(土)	東京都障害者総合スポーツセンター	・肢体不自由者	3 名
トライアルプログラム（自転車）	1 月 14 日(日)	立川競輪場	・視覚障害者 ・肢体不自由者	11 名
トライアルプログラム（トライアスロン）	3 月 5 日(月)、3 月 10 日(土)	専修大学生田キャンパス	・肢体不自由者	2 名





パラリンピック選手発掘プログラム実施風景

新規【障害者スポーツ選手育成事業】

競技団体から推薦された育成段階の選手に対し、アスリートに必要な知識や技術を習得するためのプログラムを実施し、競技レベルの向上を図りました。全競技共通で必要な知識の習得を目的とした「共通プログラム」と都内を総括する団体がない競技でスキルアップを目的とした「競技別プログラム」を実施しました。

【共通プログラム（全 10 回実施）】

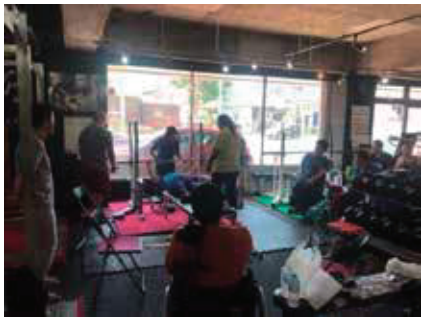
回	日　程	プログラム名称	内　容	参加人数
1	9 月 2 日（土）	1-1 パラリンピックとは（知的障害対象）	パラリンピックに関する基礎知識、クラス分け、出場要件について説明	32 名
		1-2 世界を目指す（視覚障害､肢体不自由対象）	グループワークによるモチベーションの高め方についての講義	
2		アスリートライフスタイル	目標設定、計画作成についての講義	
3	9 月 16 日（土）	パラリンピアン講演	京谷和幸氏（元車いすバスケットボール代表）による講演会	27 名
4		アントラージュ	選手を支える方を対象にグループワークで課題の洗い出しと解決方法を検討	
5	10 月 14 日（土）	栄養プログラム	栄養に関する基本的な知識、アスリートの食事の摂り方等	30 名
6		睡眠プログラム	睡眠のメカニズムや重要性、海外遠征における時差対策等	
7	11 月 23 日(木)	トレーニング概論	トレーニングに関する基本的な知識を学ぶ	38 名
8	12 月 10 日(日)	トレーニング実技	競技共通で必要となる身体の使い方を身に付けるためのトレーニングの実技を行う	19 名
9	12 月 24 日(日)	トレーニング実技	競技共通で必要となる身体の使い方を身に付けるためのトレーニングの実技を行う	15 名
10	2 月 17 日(土)	アスリートライフスタイル	9 月実施のアスリートライフスタイルを踏まえた、1 年間の振り返り	29 名

【競技別プログラム】※都内を総括する団体がない中央競技団体から推薦された選手を対象とした。

競技名	日　程	場　所	概　要	参加人数（延べ）
柔道	11 月 24 日(金)、12 月 2 日(土) 12 月 8 日(金)、12 月 9 日(土) 12 月 15 日(金)、12 月 23 日(土)	大正大学柔道場	大学部活動の練習に参加	6 名
パワーリフティング	7 月 22 日(土)、8 月 26 日(土) 9 月 2 日(土)、9 月 23 日(土) 10 月 28 日(土)、11 月 11 日(土) 11 月 25 日(土)、12 月 24 日(日) 1 月 21 日(日)、2 月 10 日(土) 2 月 17 日(土)	パワーハウスウェイトトレーニングクラブ	練習の確認と、サプリメントに関する講義を実施。併せて、トレーニングプログラムをコーチが作成し、各選手に伝えた	39 名
射撃	8 月 11 日(金)、8 月 15 日(火) 9 月 10 日(日)	足立区総合スポーツセンター	パラリンピックへの具体的なスケジュールを示した上で、練習を実施。 初回・最終回に測定を実施し、練習は 11 月の全日本選手権を目標として設定した なお、個人指導を中心に、様々な環境の射撃場に慣れるため、普段と異なる会場で実施	35 名
	9 月 17 日(日)、10 月 7 日(土)	世田谷総合運動場		
	10 月 29 日(日)、11 月 19 日(日) 12 月 23 日(土)、1 月 7 日(日) 1 月 18 日(木)、2 月 18 日(日)	足立区総合スポーツセンター		
	2 月 24 日(土)	世田谷総合運動場		

競技名	日　程	場　所	概　要	参加人数（延べ）
テコンドー	8 月 12 日(土)	筑波大学	測定会、練習等を実施	14 名
	8 月 18 日(金)	炊武館道場		
	9 月 13 日(水)	東京大学 駒場キャンパス		
	9 月 15 日(金)	旧坂本小学校		
	10 月 6 日(金)	炊武館道場		
	10 月 11 日(水)、11 月 15 日(水) 12 月 6 日(水)、1 月 10 日(水)	東京大学 駒場キャンパス		
	1 月 13 日(土)	船橋市立峰台小学校		
	1 月 17 日(水) 2 月 7 日(水)	東京大学 駒場キャンパス		





障害者スポーツ選手育成事業の様子

（５）選手強化支援事業（助成事業）

【東京ゆかりパラリンピック出場候補者強化事業】

競技団体の推薦に基づき、「東京アスリート認定選手」として認定された競技志向の高い選手個人に対し、助成金を交付することで、育成・強化の面から競技活動への支援を行いました。

事業名	認定者	申請者	申請内容
東京ゆかりパラリンピック出場候補者強化事業	94 名	73 名	大会遠征費、合宿参加費、会場使用料等

【障害者スポーツ競技活動支援事業】

夏季パラリンピック正式種目となっている都内を総括する団体が行う事業に対して助成金を交付し、団体の自主的な活動を拡充させることで、選手の競技力強化を図りました。

事業名	対象団体	申請団体	申請内容
障害者スポーツ競技活動支援事業	16 団体	14 団体	大会遠征費、会場使用料、競技用消耗品等

競技名 （競技団体名）	日程	概要	実施場所	参加人数
アーチェリー （東京都身体障害者アーチェリー協会）	平成 29 年 6 月 3 日(土)	選抜チーム 練習会	板橋区立小豆沢体育館 板橋区立洋弓場	10 人
	平成 29 年 6 月 24 日(土)	強化・育成チーム 練習会	江戸川総合体育館 アーチェリー場	15 人
	平成 29 年 9 月 2 日(土) ～ 平成 29 年 9 月 3 日(日)	全国身体障害者 アーチェリー選手権 フェニックス東京 大会	東京都立小金井公園 弓道場アーチェリー場	168 人
	平成 29 年 11 月 10 日(金) ～ 平成 29 年 11 月 11 日(土)	選抜チーム合宿	Bumb 東京 スポーツ文化館	20 人
	平成 29 年 11 月 26 日(日)	育成チーム講習会	板橋区立小豆沢体育館 第 2 会議室	9 人
	平成 29 年 12 月 17 日(日)	強化・育成チーム 練習会	江戸川総合体育館 アーチェリー場	23 人
陸上競技（身体） （関東パラ陸上競技協会東京推進室）	平成 29 年 4 月 23 日 (日) ～ 平成 30 年 2 月 24 日 (土)	パラ陸上練習会	町田市野津田公園 陸上競技場 江東区夢の島公園 陸上競技場	65 人
陸上競技（知的） （東京都知的障がい者陸上競技連盟）	平成 29 年 11 月 19 日(日)	強化練習会及び講習会	代々木公園陸上競技場	116 人
バドミントン （東京障がい者バドミントン連盟）	平成 29 年 11 月 18 日(土) ～ 平成 29 年 11 月 19 日(日)	強化練習会及び 講習会	戸山サンライズ	31 人
ボッチャ （東京ボッチャ協会）	平成 29 年 7 月 10 日(月) ～ 平成 30 年 2 月 7 日(水)	定期練習会	メガロス田端 戸山サンライズ 城北特別支援学校	17 人
	平成 29 年 10 月 21 日(土)	東京ボッチャ 交流大会	東京都多摩障害者 スポーツセンター	65 人
	平成 29 年 11 月 1 日(水) 平成 29 年 11 月 8 日(日) 平成 30 年 1 月 17 日(水)	メンタル トレーニング （コーピング）	（株）ポリゴン研修室	2 人
	平成 29 年 11 月 10 日(金) ～ 平成 29 年 11 月 12 日(日)	第 19 回日本選手権 選手派遣	大阪府民共済 SUPER アリーナ	13 人
自転車 （東京都自転車競技連盟）	平成 30 年 1 月 21 日 (日)	第 1 回パラサイクリング強化練習会	境川自転車競技場	15 人
	平成 30 年 2 月 12 日(月･祝)	都内のパラサイクリング指導者養成を目的とした指導者講習会を開催	東京夢の島マリーナ	19 人
	平成 30 年 2 月 24 日 (土)	第 2 回パラサイクリング強化練習会	つくばりんりんロード	8 人

競技名 （競技団体名）	日程	概要	実施場所	参加人数
馬術 （東京障害者乗馬協会）	平成 29 年 6 月 4 日（日）	リファイン乗馬会	リファイン・エクイン・アカデミー	10 人
	平成 29 年 8 月 5 日（土） ～ 平成 29 年 8 月 6 日（日）	パラ馬場馬術 競技会参加	御殿場市馬術 スポーツセンター	8 人
	平成 29 年 10 月 20 日（金） ～ 平成 29 年 10 月 22 日（日）	東京馬術大会 （CDEDI★）参加	御殿場市馬術 スポーツセンター	10 人
	平成 29 年 11 月 10 日（金） ～ 平成 29 年 11 月 12 日（日）	第 25 回全国障がい者馬術大会 第 1 回全日本パラ馬場馬術大会参加	三木ホースランドパーク	12 人
シッティングバレーボール （東京都シッティングバレーボール協会）	平成 29 年 6 月 17 日（土） ～ 平成 29 年 6 月 18 日（日）	第 18 回東日本 シッティング バレーボール 選手権大会	佐野日本大学短期大学	26 人
	平成 29 年 7 月 29 日（土） ～ 平成 29 年 7 月 30 日（日）	第 20 回シッティングバレーボール 全国親善交流大会 in 白馬	白馬ウィング 21	46 人
	平成 29 年 12 月 9 日（土） ～ 平成 29 年 12 月 10 日（日）	第 21 回日本 シッティング バレーボール 選手権大会	神戸市立王子 スポーツセンター	36 人
水泳 （東京都障害者水泳連盟）	平成 29 年 9 月 30 日（土） ～ 平成 29 年 10 月 1 日（日）	第 20 回 日本知的障害者 選手権（25M） 水泳競技大会	石川県城北市民運動公園 金沢プール	18 人
	平成 30 年 1 月 14 日（日）	第 8 回東京都障害者水泳連盟水泳大会 第 16 回泳力検定会	東京都足立区 スイムスポーツセンター うきうき館	232 人
卓球（肢体） （東京身体障害者卓球連盟）	平成 29 年 6 月 4 日（日） ～ 平成 30 年 2 月 10 日（土） （毎月 1 回）	競技力向上 強化球練習会	戸山サンライズ、 東京都多摩障害者スポーツセンター 東京都障害者総合スポーツセンター	160 人
	平成 29 年 11 月 25 日（土） ～ 平成 29 年 11 月 26 日（日）	「第 9 回国際クラス別パラ卓球選手権大会」参加による競技力向上	大阪市舞洲障がい者スポーツセンター	18 人
	平成 29 年 12 月 2 日（土） ～ 平成 29 年 12 月 3 日（日）	「第 38 回関東障害者卓球選手権群馬大会」参加による競技力向上	ヤマト市民体育館前橋	19 人

競技名 （競技団体名）	日程	概要	実施場所	参加人数
卓球 （東京都知的障害者卓球部会）	平成 29 年 11 月 18 日(土)	東京都知的障害者卓球交流大会	東京都立 港特別支援学校体育館	91 人
	平成 30 年 2 月 3 日(土)	強化練習会	東京富士大学 卓球部練習場	10 人
車いすバスケットボール （東京都車椅子バスケットボール連盟）	平成 29 年 8 月 5 日(土) ～ 平成 29 年 8 月 6 日(日)	全国ジュニア選抜車椅子バスケットボール大会	スカイホール豊田	10 人
	平成 29 年 10 月 28 日(土) 平成 29 年 11 月 5 日(日)	本大会（北九州）に向けた練習試合	①江東区スポーツ会館 ②多治見市総合体育館	15 人
	平成 29 年 11 月 10 日(金) ～ 平成 29 年 11 月 11 日(土)	第 19 回全日本ブロック選抜車椅子バスケットボール選手権大会	北九州市立総合体育館	15 人
	平成 29 年 11 月 ～ 平成 30 年 2 月	ストレングス&コンディショニング練習	NSCA ジャパン Human Performance Center	9 人
車いすフェンシング （東京都車いすフェンシング協会）	平成 29 年 5 月 20 日(土) ～ 平成 30 年 2 月 25 日(日)	強化合宿	NTC 京都 車いすフェンシング競技 練習会場	36 人
車いすテニス （東京車いすテニス協会）	平成 29 年 8 月 3 日(木) ～ 平成 29 年 8 月 6 日(日)	車いすテニス大会への出場（仙台オープン 2017）	仙台市泉庭球場	3 人
	平成 29 年 8 月 9 日(水) ～ 平成 29 年 8 月 12 日(土)	車いすテニス大会への出場（神奈川オープン 2017）	厚木市営南毛利 ｽﾎﾟｰﾂｾﾝﾀｰﾃﾆｽｺｰﾄ	2 人
	平成 29 年 11 月 16 日(木) ～ 平成 29 年 11 月 19 日(日)	車いすテニス大会への出場 （2017Peace Cup）	広島広域公園 テニスコート	4 人
	平成 29 年 11 月 25 日(土) ～ 平成 29 年 11 月 26 日(日)	東京車いすテニス協会主催 技術向上試合会	公益財団法人 吉田記念テニス研修センター	117 人

【強化練習会の開催】

全国障害者スポーツ大会の正式種目における選手の競技力向上を目的として、競技団体及び関係者と連携のもと練習会等の事業を実施しました。

【個人競技】

競　技　名	日　　程	概　　要	場　　所	参加人数
サウンドテーブルテニス	9 月 2 日（土）	強化練習会	武蔵野総合体育館	13 名
フライングディスク	平成 30 年 1 月 20 日（土）	強化練習会	東京都多摩障害者スポーツセンター	14 名
ボウリング	11 月 26 日（日）	第 1 回東京都 ID ボウリング選手強化練習会	東京ポートボウル	35 名
	平成 30 年 1 月 13 日（土）	第 2 回東京都 ID ボウリング選手強化練習会	東京ポートボウル	33 名

【団体競技】

競　技　名	日　　程	概　　要	場　　所	参加人数
バスケットボール（知的）(男子/女子)	8月5日（土）～8月6日（日）	2017FID ジャパンチャンピオンシップバスケットボール大会	トッケイセキュリティ平塚市総合体育館	46名
ソフトボール	10月1日(日)～10月22日(日)（全4回）	強化練習会「地域の指導者を招いて」	都立羽村特別支援学校	各20名
グランドソフトボール	5月3日（水）～5月4日（木）	中日本グランドソフトボール大会	愛知県一宮市県立運動公園	15名
	7月16日（日）～7月17日（月）	東日本グランドソフトボール大会	栃木県宇都宮市駒生総合運動公園野球場	20名
バレーボール（聴覚・男子）	9月22日（金）～9月24日（日）	第51回全国ろうあ者体育大会	静岡県草薙市総合運動場体育館	10名
バレーボール（聴覚・女子）	9月22日（金）～9月24日（日）	第51回全国ろうあ者体育大会	静岡県草薙市総合運動場体育館	9名
バレーボール（知的・男子）	8月16日（水）～8月17日（木）	強化練習会	千葉県浦安市浦安総合体育館	26名
	9月30日（土）	強化練習会	東京都立小松川高等学校	22名
	10月14日（土）	強化練習会	東京都立小松川高等学校	24名
バレーボール（知的・女子）	5月21日（日）	国分寺市春季大会	国分寺市ひかりスポーツセンター	16名
	7月23日（日）	国分寺市夏季大会	国分寺市ひかりスポーツセンター	16名
	7月29日（土）	第19回　東京ゆうあいバレーボール大会	上板橋体育館	16名
	8月6日（日）～平成30年1月28日（日）（全4回）	強化練習会	東京都立永福学園	各26～31名
	8月12日（土）～8月13日（日）	全日本ＩＤバレーボール選手権大会	千葉県浦安市総合運動公園体育館	31名
	9月17日（日）	国分寺市市民大会	国分寺市市民スポーツセンター	16名
バレーボール（精神）	4月18日（火）～平成30年2月1日（木）	強化練習会	八王子市立子安市民センター体育室	各13～26名
	10月15日（日）	第1回対外試合	埼玉県本庄市本庄総合公園体育館（シルクドーム）	25名
	平成30年1月14日（日）	第2回対外試合（埼玉県チーム）	埼玉県久喜市総合体育館サブアリーナ	19名
	平成30年2月3日（土）	第3回対外試合（横浜市チーム）	神奈川県横浜市舞岡病院	19名
サッカー	9月10日（日）	2017関東FID選抜リーグ　第一節	茨城県ひたちなか市運動公園サッカー場	25名
	平成30年1月28日（日）～1月29日（月）	第5回知的障がい者サッカー地域対抗選手権大会2018	大阪体育大学	19名
フットベースボール	7月9日（日）～平成30年2月4日（日）	強化練習会	江東特別支援学校 府中けやきの森学園グラウンド 高島特別支援学校体育館	各20～25名

【障害者スポーツ大会の観戦支援】

都内及び東京都近郊で行われる障害者スポーツ大会について、主催者（競技団体）が行う都民の観戦機会増大に寄与する取組に対し助成金を交付し、障害者スポーツ大会の理解啓発を図りました。

事業名	補助対象	補助実績
障害者スポーツ大会観戦機会増大の取組支援事業	大会広報（集客）に係る費用　等	10 団体

２．各種スポーツ大会・行事の開催・協力等

【スポーツ大会の開催（自主事業)】

東京都の各競技団体や障害者スポーツセンターと連携し、全障害を対象とした大会を開催することにより、スポーツの振興に寄与するとともに、障害のない人と競技を通じた交流を図りました。

事業名	日　程	場　所	参加人数
2017 東京 CUP 卓球大会	12 月 9 日（土）団体戦	東京都多摩障害者スポーツセンター	57 チーム（137 名）
	12 月 10 日（日）個人戦		197 名





2017 東京 CUP 卓球大会の様子

３．理解啓発事業

（１）メディアを活用した障害者スポーツの理解促進事業

障害者スポーツの理解促進、普及啓発を短期間で集中的に推進するため、番組の制作や放映等により各種メディアを効果的に活用して広報展開を行い、障害者スポーツを広く都民へ情報発信しました。

【テレビ番組制作・放映】

TOKYO MX テレビで一流のパラアスリートの技を通して、都民の方に障害者スポーツの魅力や凄さを伝える番組を制作し、放送しました。また、放送した番組について、インターネット上（YouTube）に公開しました。

番組名	放送日時	出演者
パラアスリート極(きめ)ワザⅥ	6 月 3 日（土） 14：30～15：00	・島川慎一（ウィルチェアーラグビー　アテネ・北京・ロンドン・リオパラ出場） 山田章仁（ラグビー日本代表、2015 年 W 杯出場） ・平澤奈古（アーチェリー　アテネパラ銅・リオパラ出場） 山本　博（アーチェリー　ロス五輪銅・アテネ五輪銀）
パラアスリート極(きめ)ワザⅦ	12 月 9 日（土） 19：00～19：30	・高田千明（陸上　リオパラ走り幅跳び８位入賞） 井村久美子（陸上　北京五輪出場） ・西崎哲男（パラパワーリフティング　仁川アジアパラ 54 kg級 6 位入賞、リオパラ出場） 室伏由佳（陸上　アテネ五輪出場）

番組名	放送日時	出演者
パラアスリート 極(きめ)ワザⅧ	平成 30 年 3 月 24 日（土） 19：00～19：30	・鈴木猛史（アルペンスキー　ソチパラ回転金） 川端絵美（アルペンスキー　カルガリー、アルベールビル、リレハンメル五輪出場、全日本選手権４冠） ・伊藤　力（パラテコンドー　2017U.S>選手権大会（アメリカ）優勝、2018 年全日本選手権大会優勝） 岡本依子（テコンドー　シドニー五輪銅・アテネ五輪７位入賞・北京五輪出場）

【インターネットを活用したパラスポーツ（障害者スポーツ）大会の中継】

スポーツや音楽など様々なカテゴリーをインターネット上から視聴できる映像配信プラットフォーム「FRESH!」内に初のパラスポーツ総合チャンネル「TOKYO パラスポーツ ch」（https://freshlive.tv/tokyo-parasports）を開設し、東京都内及び東京都近郊で開催される大会を、初めて観戦する人にもルール等がわかるように、実況・解説付きで生中継しました。また、録画映像を「FRESH!」 内でいつでも見ることができるよう公開しました。

大会名	開催日	解説・ゲスト	視聴数
TOKYO パラスポーツ TV！ （パラスポーツ特別番組）	7 月 24 日（月）	タケト（タレント） 片岡 安祐美（茨城ゴールデンゴールズ監督兼選手） 上原大祐（パラリンピアン） 馬島　誠（パラパワーリフティング） 荒木美晴（スポーツライター）	54,346
第 21 回全日本障害者・ 高齢者フライングディスク 競技大会	8 月 6 日（日）	齋藤寿幸（アナウンサー）	65,128
文部科学大臣杯争奪 第 46 回全国身体障害者 アーチェリー選手権大会 フェニックス東京大会	9 月 3 日（日）	北川義隆（アナウンサー） 小西貴美子（千葉県身体障害者アーチェリー協会理事長 北京パラリンピック日本代表）	100,274
第 34 回日本身体障がい者 水泳選手権大会	11 月 18 日(土)	柴崎啓志（アナウンサー） 杉内周作(日本身体障がい者水泳連盟) 峰村史世(日本身体障がい者水泳連盟)	79,641
2017 日本ゴールボール 選手権大会	11 月 19 日(日)	河内優美子（アナウンサー） 樫　尚史（一般社団法人日本ゴールボール協会専務理事） 近藤和夫（一般社団法人日本ゴールボール協会前専務理事）	61,201
第 32 回全日本 視覚障害者柔道大会	11 月 26 日(日)	齋藤　寿幸（アナウンサー） 佐藤　雅也（日本視覚障害者柔道柔道連盟 強化副委員長）	68,689
第 19 回 ウィルチェアーラグビー 日本選手権大会	12 月 17 日(日)	スポーツＤＪ山本ゆうじ 若山　英史	67,196
第 18 回 全日本パラ・ パワーリフティング 選手権大会	12 月 17 日(日)	髙森　浩二（アナウンサー） 吉田　進　（特定非営利活動法人　日本パラ・パワーリフティング連盟　理事長）	87,652
第 18 回東京都 障害者スポーツ大会 車椅子バスケットボール	平成 30 年 1 月 28 日（日）	齋藤　寿幸（アナウンサー） 今井華（タレント） 三宅　克己（車いすバスケットボール日本代表　アトラタ・シドニー・アテネパラリンピック出場）	59,429
TOKYO パラスポーツ TV！ （パラスポーツ特別番組）	平成 30 年 3 月 28 日（水）	タケト（芸人） 荒木美晴（ライター） 今井華（タレント） 新井大基（日本ボッチャ協会）	57,704

※視聴数は平成 30 年 3 月 31 日時点

（2）ＮＨＫ、ＮＨＫ厚生文化事業団共催事業

ＮＨＫ、ＮＨＫ厚生文化事業団と共催し、障害者スポーツの理解促進、普及啓発を考え、様々な事業を展開しました。アスリートとふれあいつつ、スポーツを通じて交流することで、スポーツの持つ楽しさや魅力に気づいてもらうとともに、障害のある人の競技スポーツを認識してもらう機会を提供し、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックというスポーツのビッグイベントを支える土壌を醸成しました。

学校名・公演名等	実　施　日	派遣パラリンピアン等 （対象競技）敬称略	参加者	内　　容
石川県 石川県金沢市内小学生 （実施場所：金沢プール）	6 月 11 日(日)	山田拓朗（水泳）	75 名	講演、デモ、体験、 質疑応答、
長野県 飯綱町立牟礼西小学校	6 月 30 日(金)	廣瀬隆喜、杉村英孝、村上光輝、新井大基（ボッチャ）	64 名	講演、デモ、体験、 質疑応答、 給食交流
千葉県 千葉市立海浜打瀬小学校	7 月 6 日(木)	竹田賢仁、高砂進、西家道代、長田まみ子、齊藤洋子、金木絵美（シッティングバレーボール）	108 名	講演、デモ、体験、 質疑応答、 給食交流
東京都八丈島 八丈町立　大賀郷小学校 八丈町立　三根小学校	7 月 10 日(月) 7 月 11 日(火)	葭原滋男、藤井彬、瀧澤大作（ブラインドサッカー）	188 名 115 名	講演、デモ、体験、 質疑応答、 給食交流
平成29年度ハートフォーラム 「パラリンピアン大集合」 2020 東京を盛り上げよう ～千葉からの提言～ （千葉ポートアリーナ）	9 月 2 日(土)	中嶋茜（ゴールボール） 真野嘉久（シッティングバレーボール） 藤田道宣（車いすフェンシング） 伊藤力（パラテコンドー） 太田雄貴（フェンシング）	150 名	デモ、体験会、 シッティング バレーボール 学生対抗戦
埼玉県 三郷市立新和小学校	9 月 12 日(火)	葭原滋男、藤井彬（ブラインドサッカー）	講演 421 名体験 154 名	講演、デモ、体験、 質疑応答、 給食交流
栃木県 上三川町立明治南小学校	11 月 17 日（金）	大西瞳、水谷憲勝（陸上） 臼井二美男	講演 148 名 教室 93 名 義足体験 53 名	講演、陸上教室、 義足体験、 給食交流
千葉県 市川市立南行徳小学校	12 月 14 日（木）	天摩由貴、中嶋茜、川嶋悠太、西村秀樹、松本千恵子、西村大輔（ゴールボール）	講演 350 名 体験教室 104 名	講演、体験教室、 給食交流



金沢プール



八丈町立大賀郷小学校



千葉ポートアリーナ



三郷市立新和小学校



市川市立南行徳小学校

（3）「チャレスポ！ＴＯＫＹＯ」の開催

多くの方々に障害者スポーツの魅力を知っていただくため、参加体験型のスポーツイベント「チャレスポ！ＴＯＫＹＯ」を東京国際フォーラムで開催しました。障害のある人もない人も共に参加できるスポーツイベントとして、ウィルチェアーラグビーやボッチャ、パラパワーリフティングなどのパラリンピック競技の体験のほか、デフサッカー（聴覚障がい者のサッカー）の体験、障害のあるモデルやアスリートによるトークショーやオリンピアン、パラリンピアンらゲストによる交流イベントを実施しました。また、障害者スポーツコンシェルジュブースを設置し、スポーツを継続的に親しむための相談などに対応しました。

事業名	日　程	実施内容	場　所	参加人数
チャレスポ！ＴＯＫＹＯ	9 月 18 日（月・祝） （10 時～17 時）	障害者スポーツ体験、 ステージイベント　等	東京国際 フォーラム	20,070 名



チャレスポ！ＴＯＫＹＯ

（4）東京の障害者スポーツポータルサイト（TOKYO 障スポ・ナビ）の運営

協会、障害者スポーツセンター情報をはじめ、都内公共スポーツ施設のバリアフリー情報、また都内で活動中の障害者が参加できるクラブ・サークル情報等を収集し、都内各地域の障害者スポーツに関する情報を検索できるサイトを運営しました。今年度は改修を行い、ウェブアクセシビリティへの対応や、掲載情報更新作業の効率化、ＳＮＳを活用した新着情報の発信力向上に取り組みました。(HP アドレス:http://tokyo-shospo-navi.info/)

（5）障害者スポーツ連携支援（障害者スポーツコンシェルジュ）

【障害者スポーツコンシェルジュ相談事業】

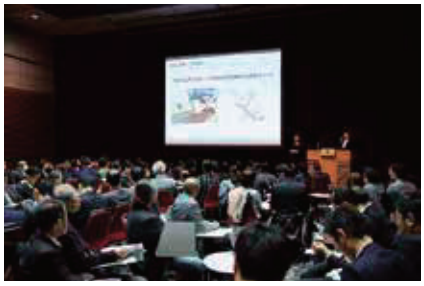
民間企業、団体等の障害者スポーツへの支援や連携に関する問合せに対し、相談窓口を開設し情報の提供、企画提案、実施支援等を行うことで障害者スポーツの基盤整備に繋げ、もって都内の障害者スポーツの普及振興に寄与することを目的として実施しました。

問合せ元の種別	件数	主な相談内容
企業	99	障害者スポーツへの支援全般、障害者スポーツ用具貸出等
個人（障害者）	9	障害のある人が利用できる施設や活動場所の紹介等
区市町村	8	障害者スポーツに関する事業への協力依頼等
大学・専門学校等	11	体験会の実施、ボランティアについて等
教育関係者	7	障害者スポーツ用具貸出の依頼等
地域スポーツクラブ等	2	選手の練習場所としての施設貸出等
競技団体等	3	大会観戦促進支援の依頼、
その他	44	障害者スポーツ用具貸出、取材の依頼等
合計	183	

【企業×障害者スポーツ競技団体等の交流会】

障害者スポーツへの支援を検討している企業と支援を必要としている競技団体に対して、ネットワークの構築及びマッチングにつなげていくための交流会を開催しました。

事業名	日　程	実施内容	場　所	参加人数
企業×障害者スポーツ競技団体等の交流会	平成 30 年 2 月 15 日（木） （19 時～21 時）	企業・競技団体の取組事例の発表、交流会	東京国際フォーラム	105 名



企業×障害者スポーツ競技団体等の交流会の様子

【企業向け障害者スポーツ体験会】

障害者スポーツへの支援に関心が高まっている中、企業のＣＳＲ等の担当者が障害者スポーツを体験することにより、障害を理解し、障害者や障害者スポーツを共に支えあうきっかけの場とするため、障害者スポーツ体験会を実施しました。

事業名	日　程	実施内容	場　所	参加人数
TSAD presents 実践！障害者スポーツ	平成 30 年 3 月 20 日（火） （14 時～16 時）	ふうせんバレーボール、ボッチャ、電動車いすサッカーの体験	港区スポーツセンター	18 名



TSAD presents 実践！障害者スポーツの様子

（６）広報活動

一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの普及や理解促進を図るため、当協会が主催する事業を中心に大会、イベント、教室等の障害者スポーツに関する情報を HP、Twitter、広報誌を通じて提供しています。また、協会の理念や事業をより多くの方に理解していただくため、パンフレットを新たに作成しました。



東京都障害者スポーツ協会パンフレット

（７） 障害者スポーツ関連事業への協力・派遣

障害のある人に対するスポーツの普及・振興、障害のない人に対する障害者や障害者スポーツへの理解促進を目的に、都内各所で実施する障害者スポーツ体験教室・講習会等のイベントの企画・運営の協力や講師派遣等を通じた協働事業を実施しました。

主催者	協力事業数
企業	5
学校	1
大学	2
東京都	10
その他団体	12
合　　計	30

（２）各種スポーツ大会等の開催と協力事業　（ 公 ２ ）

（目的）

障害のある人の自立と社会参加の促進及び障害者スポーツの普及を図るため、各種スポーツ大会・スポーツ教室を開催しました。

１．第 18 回東京都障害者スポーツ大会兼全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会の開催（東京都共催事業）

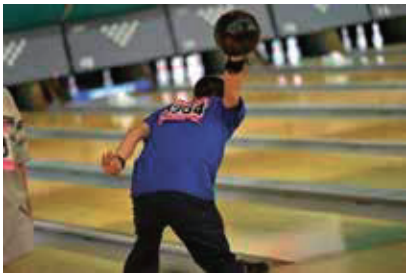
障害のある人がスポーツを通じて、体力の維持増進を図り、社会参加への意欲の増進に寄与するとともに、都民の障害のある人に対する理解の促進を図ることを目的に開催しました。

競技名	日　程	会　場	参加人数
サウンドテーブルテニス（身体部門）	5 月 21 日（日）	東京都多摩障害者スポーツセンター 集会室	
ソフトボール（知的部門）	5 月 21 日（日）	光が丘公園　野球場	
陸上競技（知的部門）	5 月 27 日（土） 5 月 28 日（日）	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	

競技名	日　程	会　場	参加人数
陸上競技（身体・精神部門）	6 月 3 日（土）	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	6,132 名
水泳（身体・知的部門）	5 月 27 日（土） 5 月 28 日（日）	東京都多摩障害者スポーツセンター プール	
卓球（身体・知的・精神部門）	5 月 27 日（土）	駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館	
フライングディスク （身体・知的・精神部門）	5 月 27 日（土）	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	
アーチェリー（身体部門）	6 月 4 日（日）	江戸川区総合体育館アーチェリー場	
ボウリング（知的部門）	5 月 27 日（土）	東京ポートボウル	
バスケットボール （知的部門）	5 月 27 日（土） 5 月 28 日（日）	東京都立王子特別支援学校体育館	
	6 月 3 日（土） 6 月 4 日（日）	板橋区立小豆沢体育館	
フットベースボール （知的部門）	5 月 27 日（土）	駒沢オリンピック公園総合運動場 軟式野球場	
バレーボール （知的部門）	5 月 28 日（日）	駒沢オリンピック公園総合運動場体育館	
サッカー（知的部門）	5 月 28 日（日） 6 月 4 日（日）	駒沢オリンピック公園総合運動場 第二球技場・補助競技場・軟式野球場	
ボッチャ（身体部門）	7 月 22 日（土）	東京体育館サブアリーナ	
スポーツの集い（知的部門）	9 月 13 日（水）	東京体育館メインアリーナ	
グランドソフトボール （身体部門）	11 月 19 日（日）	都立武蔵野中央公園スポーツ広場	
バレーボール（精神部門）	平成 30 年 1 月 24 日（水）	東京体育館メインアリーナ	
車椅子バスケットボール （身体部門）	平成 30 年 1 月 28 日（日）	武蔵野市総合体育館メインアリーナ	
バレーボール（身体部門）	平成 30 年 2 月 10 日（土）	東京体育館サブアリーナ	



スポーツの集い



ボウリング



グランドソフトボール

２．第 18 回東京都障害者スポーツ大会・第 70 回都民体育大会合同開会式の開催

東京都障害者スポーツ大会と都民体育大会の開会式を合同で開催し、障害のある人とない人がお互いのスポーツ競技への理解を深め、交歓を図れる式典を開催しました。

事業名	日　程	場　所	参加人数
第 18 回東京都障害者スポーツ大会・ 第 70 回都民体育大会合同開会式	5 月 7 日（日）	東京体育館メインアリーナ	154 名

３．第 17 回全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」への東京都選手団の派遣他（東京都共催事業）

【全国障害者スポーツ大会】

全国的な障害者スポーツの祭典である「全国障害者スポーツ大会　愛顔つなぐえひめ大会」に向けて、関東ブロック地区予選会への派遣を行うとともに、東京都障害者スポーツ大会において選手を選考し、東京都選手団を編成し派遣しました。

派遣大会等	日　　程	場　　所	成績等
関東ブロック地区予選会 バスケットボール（知的）	4 月 15 日（土） 16 日（日）	深谷市総合体育館（埼玉県）	女子：準優勝 男子：優勝
関東ブロック地区予選会 バレーボール（知的）	4 月 22 日（土）	笠松運動公園（茨城県）	女子：優勝 男子：優勝
関東ブロック地区予選会 サッカー（知的）	4 月 22 日（土）	浦和駒場スタジアム （埼玉県）	優勝
関東ブロック地区予選会 フットベースボール（知的）	4 月 23 日（日）	千葉県総合スポーツ センター（千葉県）	優勝
関東ブロック地区予選会 バレーボール（身体）	5 月 13 日（土）	小瀬スポーツ公園体育館 （山梨県）	女子：優勝 男子：優勝
関東ブロック地区予選会 バレーボール（精神）	5 月 13 日（土）	千葉ポートアリーナ （千葉市）	準優勝
関東ブロック地区予選会 ソフトボール（知的）	5 月 21 日（日）	保土ヶ谷公園・軟式野球場 （横浜市）	優勝
関東ブロック地区予選会 車椅子バスケットボール（身体）	6 月 3 日（土） 4 日（日）	千葉市ポートアリーナ （千葉市）	優勝
関東ブロック地区予選会 グランドソフト（身体）	6 月 4 日（日）	宇都宮市道場宿緑地グランド （栃木県）	優勝
第 17 回全国障害者スポーツ大会 東京都選手団強化練習会	7 月～10 月	都内各所	個人競技：各　4 回 団体競技：各 12 回
第 17 回全国障害者スポーツ大会 「愛顔つなぐえひめ大会」派遣	10 月 26 日（木）～31 日（火） （大会：10 月 28 日～30 日）	愛媛県	選手団規模：331 名 メダル獲得数：156 個 ※団体競技 優勝：5 競技 準優勝：1 競技



開会式



サッカー



フットベースボール

【全国車椅子駅伝】

第 29 回全国車いす駅伝競争大会に出場する東京都代表選手の選考会を実施し、東京都選手団を編成し派遣しました。

派遣大会名	日　程	場　所	参加者選手数（成績）
第 29 回全国車いす駅伝大会 東京都選手団派遣選手選考会	12 月 23 日（土・祝）	江東区　夢の島陸上競技場	8 名
第 29 回全国車いす駅伝大会 東京都選手団強化練習会	平成30年2月17日(土) 平成30年3月4日(日)	江東区　夢の島陸上競技場	延べ 11 名
第 29 回全国車いす駅伝大会派遣	平成30年3月11日	京都府	7 名(4 位入賞)



全国車いす駅伝大会の様子

４．各種スポーツ大会・行事の開催・協力

【東京マラソン 2018】

「東京マラソン」に参加・協力し、日本最大であり、且つ世界一の〔市民マラソン〕を目指す一大イベントの成功に寄与しました。

事業名	日　程	場　所	参加人数
東京マラソン 2018	平成 30 年 2 月 25 日（日）	都庁→東京駅	36,248 名

（３）東京都障害者スポーツセンターの経営事業　（ 公 ３ ）

都内の障害者スポーツの振興、普及の中核組織としての障害者スポーツセンターを、指定管理者として経営します。

1.　　東京都多摩障害者スポーツセンター（詳細別紙参照）

2-1.　東京都障害者総合スポーツセンター（詳細別紙参照）

2-2.　障害者スポーツ振興推進事業

（１）人材の養成と連携

【審判員養成講習会】

東京都障害者スポーツ大会に向けて、一般的には実施していない特殊種目の知識習得と審判法習得を目的として実施しました。

①　審判員初級者養成講習会

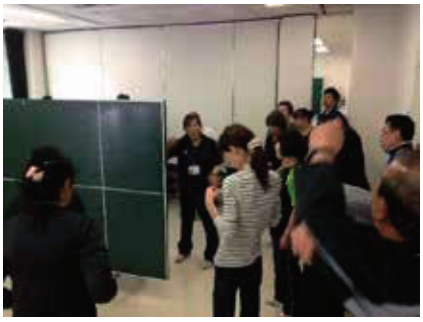
事業名	日　程	対　象	場　所	参加人数
スラローム審判員・音源走監察員初級者養成講習会	5 月 6 日（日）	今後審判員・監察員としての活動も考えている方	東京都障害者総合スポーツセンター（運動場）	19 名
ボッチャ審判員 初級者養成講習会	12 月 3 日（日）	今後審判員としての活動を考えている方	東京都多摩障害者スポーツセンター（体育館）	23 名
サウンドテーブルテニス審判員初級者養成講習会	平成 30 年 1 月 21 日（日）	視覚障害者のスポーツ、本競技に興味・関心のある方	東京都多摩障害者スポーツセンター（集会室）	13 名

② 審判員フォローアップ講習会

事業名	日　程	対　象	場　所	参加人数
サウンドテーブルテニス審判員フォローアップ講習会	4 月 30 日（日）	審判経験者、または普段から指導している方	東京都多摩障害者スポーツセンター（集会室）	28 名
スラローム審判員・音源走監察員フォローアップ講習会	5 月 6 日（日）	審判員・監察員経験者、または普段から指導している方	東京都障害者総合スポーツセンター(運動場)	12 名
ボッチャ審判員フォローアップ講習会	7 月 1 日（土）	審判員経験者、または普段から指導している方	東京都多摩障害者スポーツセンター（体育館）	36 名
フットベースボール審判員フォローアップ講習会	平成 30 年 3 月 11 日（日）	審判員経験者、または普段から指導している方	都立江東特別支援学校(運動場)	7 名



ボッチャ審判員初級者養成講習会



サウンドテーブルテニス審判員フォローアップ講習会



スラローム審判員・音源走監察員初級者養成講習会

【競技別指導者研修会】

障害のある人へのスポーツ指導に関して、各競技で障害に特化した指導技術等を知り、またその技術の向上を図るため、競技別の指導者研修会を実施しました。

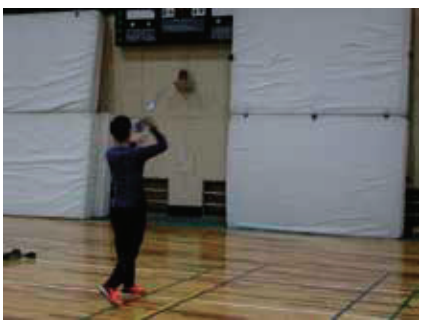
事業名	日　程	対　象	場　所	参加人数
視覚障害者の水泳指導研修会（ステップアップ編）	7 月 23 日（日）	競技団体・障がい者スポーツ指導員・施設職員・学校関係者等	東京都多摩障害者スポーツセンター（プール）	19 名
車椅子レーサー指導研修会	11 月 5 日（日）	競技団体・障がい者スポーツ指導員・施設職員・学校関係者等	西競技場	7 名
投てき指導研修会	11 月 25 日(土)	障害者に日頃より指導をしている方	東京都多摩障害者スポーツセンター(体育館)	6 名
【新規】 精神障害者バレーボール指導研修会	11 月 30 日（木）	精神障害者をサポートする施設職員、スポーツ指導員等	東京都多摩障害者スポーツセンター(集会室)	10 名



視覚障害者の水泳指導研修会



車椅子レーサー指導研修会



投てき指導研修会

【活動の場及び人材（選手）の発掘（普及）】

選手の発掘及びその後の継続的な活動へのきっかけ作りを目的として、関係団体・機関と協働で、スポーツの普及とスポーツ環境の整備、及び選手の養成事業を実施しました。

事　業　名	日　程	対　象	場　所	参加人数
【新規】 グランドソフトボール練習会	11 月 19 日（日）	視覚障害者とサポートするスポーツ指導員	武蔵野中央公園 スポーツ広場	20 名
精神障害者のバレーボール普及練習会（共催：精神障害者地域生活支援 とうきょう会議スポーツ企画部）	11 月 30 日（木）	精神障害者とサポートするスポーツ指導員	東京都多摩障害者スポーツセンター（体育館）	32 名
聴覚障害者のバレーボール練習会	平成 30 年 2 月 11 日（土）	聴覚障害者とサポートするスポーツ指導員	東京体育館 サブアリーナ	32 名
【新規】 車いすレーサー練習会	平成 30 年 3 月 4 日（日）	肢体不自由児者とサポートするスポーツ指導員	夢の島陸上競技場	4 名



グランドソフトボール練習会

（２）障害者スポーツ団体等への支援事業（競技団体支援）

【大会（特別支援事業）】

競技団体と連携を図り、共催で大会を行うとともに、競技会開催の支援及び団体の育成を図りました。

事　業　名	日　程	場　所	参加チーム数
東京ゆうあいバレーボール大会 （共催：東京都知的障害者バレーボール部会）	7 月 29 日（土）	板橋区立上板橋体育館	18 チーム
関東ゆうあいソフトボール大会 （共催：東京都知的障害者ソフトボール部会）	8 月 20 日（日）	江戸川ソフトボール場 市川橋上流野球場	17 チーム
東京都知的障害者サッカー大会 （東京ＦＩＤカップ） （共催:東京都知的障害者サッカー連盟）	11 月 26 日（日）	駒沢オリンピック公園総合運動場　第二球技場・補助競技場	21 チーム
東京ゆうあいバスケットボール選手権大会 （共催：東京都ＩＤバスケットボール連盟	（社会人の部） 平成30年1月7日(日)・28 日(日)、2 月 4 日(日) （特別支援学校の部） 平成30年1月5日(金)・6 日(土)・8 日(月)・27 日(土) ・28 日(土)	板橋区立小豆沢体育館 都立王子特別支援学校 他校	49 チーム

【競技団体支援事業】

都内を総括する種目別競技団体が実施する事業に対し、助成金を交付し、競技団体の育成と競技の振興、理解啓発を図りました。

支援競技団体	内容等		参加人数
東京身体障害者卓球連盟	第38回東京障害者卓球選手権大会	東京都多摩障害者スポーツセンター 平成29年7月2日(日)	158名
東京都知的障害者卓球部会	卓球教室	都立王子特別支援学校 都立港特別支援学校 5月13日～12月2日（5回）	延べ 83名
東京都スルーネットピンポン協会	①東京スルーネットピンポン大会 ②スルーネットピンポン大会	東京都多摩障害者スポーツセンター ①5月13日・14日（2日間） ②平成30年1月27日	延べ134名
東京都身体障害者アーチェリー協会	トークイベントと北京・リオDVD鑑賞 or トーナメント体験	Bumb 東京スポーツ文化館 4月16日	31名
東京都知的障がい者サッカー連盟	ウキウキサッカー教室 知的障害児(者)向けサッカーエクササイズ	東京ドームスポーツセンター 東久留米　第一体育館 4月27日～2月15日（9回）	延べ342名
東京都電動車椅子サッカー協会	①第9回電動車椅子サッカー東京都大会 ②WONDERFESTIVAL2018	①東京都多摩障害者スポーツセンター 7月29日 ②東京都多摩障害者スポーツセンター 平成30年1月13日	延べ160名
東京都車椅子バスケットボール連盟	平成 29 年度東京都車椅子バスケットボール連盟リーグ戦	国立身体障害者リハビリテーションセンター、 東京都多摩障害者スポーツセンター 6月25日～12月3日（6回）	延べ100名
東京都IDバスケットボール連盟	第15回関東特別支援学校・学園バスケットボール交流大会・審判講習会	板橋区立小豆沢体育館 7月28日	延べ500名
関東障害者シンクロナイズドスイミング連盟	強化合宿	桐花園プール 4月8日・9日 9月9日・10日(4日間)	延べ50名
東京ボッチャ協会	第3回東京ボッチャ選手権大会（兼第14回関東ボッチャ選手権大会　予選会）	文京学院大学　本郷キャンパス体育館 5月20日・21日（2日間）	100名
東京障害者乗馬協会	木曽馬 乗馬会	山梨県鳴沢村　紅葉台木曽馬牧場 4月9日～9月10日（6日間）	延べ 120名
東京都ろう学校体育連盟	①第66回関東聾学校バレーボール大会 ②第42回東京都ろう学校春季野球大会 ③第42回東京都ろう学校春季卓球大会	①駒沢オリンピック公園総合運動場　屋内球技場 7月28日～30日（3日間） ②福生市野球場　5月27日 ③東京都立中央ろう学校 5月3日	延べ 322名
東京都障害者フライングディスク協会	全日本障害者・高齢者フライングディスク競技大会	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場　8月6日	1,550名
東京障がい者バドミントン連盟	第 17 回関東障がい者バドミントン選手権大会	北区赤羽体育館 平成30年3月3日・4日（2日間）	226名
東京都ローリングバレーボール連盟	第28回関東ローリングバレーボール大会	エスフォルタアリーナ八王子 9月30日	199名

支援競技団体	内容等		参加人数
東京都ゴールボール連絡協議会	①初心者向け練習 ②第５回ゴールボール交流大会	①城東特別支援学校６月 11 日 ①墨東特別支援学校８月 13 日 ①北特別支援学校 10 月 29 日 ②調布市市民大町スポーツ施設（体育館）11 月 26 日	延べ 155 名
日本ハンドサッカー協会東京支部	第 10 回ハンドサッカーフェスティバル 2017	東京都立府中けやきの森学園体育館　９月 23 日	331 名
東京都グランドソフトボール連盟	強化練習会	千葉盲学校グランド　４月 23 日 群馬県前橋市　６月 25 日 静岡県沼津市　９月 10 日	延べ 81 名
東京都ＩＤボウリング連盟	東京都ＩＤボウリング大会	東京ポートボウル 平成 30 年２月 25 日	82 名

【競技団体主催事業の周知等の協力】

都内を総括する種目別競技団体（当協会競技団体登録）が実施する事業（大会、体験会、支援者講習会等）に対し、当協会のＨＰ等の媒体を活用して周知協力を行いました。

【競技団体連絡協議会の開催】

競技団体との連携強化を図り、障害者スポーツの普及を目指しました。

第１回：平成 29 年 ９月　９日（土）10 時～12 時　社会福祉協議会　会議室

第２回：平成 30 年 １月　６日（土）10 時～12 時　社会福祉協議会　会議室

第３回：平成 30 年 ３月 17 日（土）10 時～12 時　社会福祉協議会　会議室

（３）障害者スポーツに関する理解啓発（理解啓発）

【広報活動】

一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの普及や理解の促進を図るため、障害者スポーツに関する情報を提供しました。（広報誌 年６回発行）



広報誌『東京の障害者スポーツ』73～78 号

（４） 障害者スポーツに関する調査研究（調査研究）

【障害者スポーツの手引き書（障害別）の発行】

障害のある人がその障害特徴、程度に応じてスポーツを選び、そしてそれを始める一押しとなるような情報を取りまとめた「障害者スポーツの手引き　～視覚に障がいのある方への運動のススメ～」を発行しました。

Ⅳ　会員の拡大と自主財源の確保

東京都障害者スポーツ大会等イベントでの募金や会員勧誘活動、団体会員を対象としたスポーツ観戦会等を実施、会員企業のＣＳＲ活動の支援などを積極的に行い、会員の拡大と自主財源の確保に努めました。

Ⅴ　研修

全ての職員が質の高いサービスの提供を行うことを目的として、年間研修計画を策定し、各種研修を実施しました。更に、支援技術の向上や利用者に対してのハートフルな対応ができる研修を行いました。

Ⅵ　諸会議

（目的）

協会運営を円滑に執行するために以下の諸会議を開催しました。

１．総会の開催

第１回：平成２９年６月２４日（土）

第２回：平成３０年３月２４日（土）

２．　理事会の開催

第１回：平成２９年６月６日（火）

第２回：平成２９年１２月５日（火）

第３回：平成３０年３月８日（木）

３．　常任理事会の開催

諸課題を整理し、協議しました。

開催；原則月１回

４．　顧問会議の開催

顧問に事業を報告し、意見を仰ぎました。

平成２９年７月１１日（火）

５．　各種委員会・部会の設置

事業や規程、会員の拡大等、協会の抱える多方面にわたる諸課題について解決に向けた検討をしました。

６．　事業推進委員会の開催

協会と障害者スポーツセンターの諸課題を解決し、円滑な業務の執行を図りました。

開催：毎月１回

III. 平成２９年度東京都障害者スポーツセンター事業報告

１．東京都障害者スポーツセンター施設概要

①設置目的

障害者の健康増進と社会参加を促進するため、スポーツ施設・宿泊施設及び集会室等の利用に供するとともに、障害者福祉に関する情報提供や講習会等の事業を実施し、障害者の福祉の増進を目的としています。

②根拠法令等

身体障害者福祉法第５条（身体障害者社会参加支援施設）
身体障害者福祉法第３１条（身体障害者福祉センター）
身体障害者社会参加支援施設の設備及び運営に関する基準
（身体障害者福祉センターＡ型）
東京都障害者スポーツセンター条例
東京都障害者スポーツセンター条例施行規則

③設置・経営主体

ア　設置主体：東京都
イ　経営主体：公益社団法人　東京都障害者スポーツ協会

④開設年月日

東京都多摩障害者スポーツセンター
昭和５９年５月２４日（宿泊棟　平成５年４月２９日）
東京都障害者総合スポーツセンター
昭和６１年５月１０日

⑤施設規模

●東京都障害者総合スポーツセンター
ア　東京都北区十条台１丁目２番２号
イ　敷地面積：21,656.87 ㎡
ウ　建物構造：鉄筋コンクリート造２階建（一部３階、一部地下１階）
建物面積 6,036.32 ㎡（うち宿泊施設 484.09 ㎡）
※大規模改修のため、平成２９年３月より仮設施設運営

●東京都多摩障害者スポーツセンター
ア　東京都国立市富士見台２丁目１番１号
イ　敷地面積：9,102.15 ㎡
ウ　建物構造
■本　館　鉄筋コンクリート造２階建
建物面積 4,996.59 ㎡（うち 764.32 ㎡は心身障害者福祉センター多摩支所）
■宿泊棟　鉄筋コンクリート造地下１階地上２階建
建物面積 1,392.66 ㎡
※大規模改修のため、平成３０年３月より休館。
平成３０年４月より味の素スタジアム内（調布市）の室内施設で運営

⑥事業内容

●内　容
ア　スポーツ施設、宿泊室及び集会室等の利用公開
イ　障害者福祉に関する情報提供及び相談
ウ　障害者のスポーツ・レクリエーション活動の指導
エ　障害者のスポーツ・レクリエーション行事等の実施
オ　障害者の福祉に関する講習会等の開催
カ　障害者のスポーツクラブの育成
キ　障害者スポーツに関する研究開発

●センターを利用できる方
ア　身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方
イ　障害の手帳交付者と同程度の障害を有する方
ウ　障害者の介護をする方
エ　障害者の福祉増進を目的とする団体
オ　上記に掲げる方の他、知事が適当と認めた方

●利用時間
ア　プール,体育館,卓球室及びトレーニング室　　午前９時から午後８時３０分
イ　集会室,印刷室,図書室及び録音室　　午前９時から午後９時
ウ　運動場,洋弓場,庭球場及びスポーツ広場
①春・夏期（４月から８月）午前９時から午後６時３０分
②秋・冬期（９月から３月）午前９時から午後５時
※スポーツ施設については、「貸切り利用」を除き正午から午後１時の間は利用できません。

●休館日
ア　毎週水曜日（その日が国民の祝日にあたる場合は翌日）
イ　国民の祝日の翌日（その日が土・日曜日の場合は休館しない）
ウ　年末年始（１２月２９日から１月３日）
※以上を原則として、年度当初に定める。

●利用料
ア　宿泊料（１泊は午後３時から翌日の午前１０時まで）
■障害者とその介護者(１名に限る)は、１人１泊１，５００円
■その他の者は、１人１泊２，０００円
イ　宿泊を除く他の施設は、無料

●利用手続
ア　個人利用
前号による利用の場合を除いて個人で利用する場合は、初回に利用証の交付を受け、以後は利用証を提示して利用。
イ　団体又は、貸切りによる利用
利用日の属する３ヶ月前の当日から予約を受付。ただし、東京都又は当センターの主催する事業に供する場合を除く。
ウ　宿泊室の利用
来館又は電話により利用日の属する３ヶ月前の当日から受付。

●送迎用リフトバス
ア　車いす用リフト付の無料送迎バスを運行しています。
イ　東京都障害者総合スポーツセンター
（池袋駅/西巣鴨駅経由及び王子駅前から）
ウ　東京都多摩障害者スポーツセンター
（ＪＲ中央線国立駅及びＪＲ南武線谷保駅前から）

2. 平成２９年度事業計画基本方針

東京都障害者スポーツセンターの管理運営にあたっては、第Ⅲ期指定管理者指定申請書に記載した事項などを踏まえ計画的な事業執行を図ると共に、当協会が掲げる「障害者スポーツ振興ビジョン」の実現に向け、障害者専用スポーツ施設としての機能の充実と効果的な運営、利用者支援サービスの益々の向上及び地域での障害者スポーツの活性化など一層の推進に努めます。

特に、地域振興事業については、協会の障害者スポーツ地域開拓推進事業と一体的に取組み、関係機関との十分な連携を図り、障害者スポーツ振興の計画的かつ着実な事業展開に取り組みます。

また、東京 2020 パラリンピックに向けて、競技スポーツ振興とアスリートへの競技力向上の支援に積極的に努めます。

ⅰ　運営の基本的な考え方

（１） 基本方針

① 障害のある人の生涯スポーツ社会を実現します。
② 障害者スポーツ振興の中核施設として運営します。
③ 障害のある人一人ひとりのスポーツを通した豊かな生活の実現を支援します。

（２） 今後の事業展開

① ジュニアから高齢者まで、ライフステージ・ライフスタイルに応じたスポーツ支援を行います。
② 競技力向上に向けた取り組みを推進します。
③ 地域での障害者スポーツ振興を協会事業や関係機関と連携して推進します。
④ 障害者スポーツを支える人材を養成・育成します。
⑤ 障害者スポーツに関する研究開発及び情報収集発信の拠点として活動します。
⑥ 2020 年東京オリンピック・パラリンピックを視野に入れ、ジュニアを対象とした選手育成や障害者アスリートへの支援に取り組みます。

（３） 適正かつ効率的な運営

関連法令を遵守すると共に、運営懇談会や利用者ニーズ調査を踏まえ、求められるサービス提供と利用者の安心や満足感、また職員の意欲や達成感、財政の健全化など、バランスの取れた効果的で効率的な運営を目指します。

ⅱ　平成２９年度事業の具体的方針

（１）協会及び両スポーツセンターが一体となり「いつでも　どこでも　いつまでも」を目指して事業展開していきます。

（２）指定管理者申請書記載事項を踏まえ、更なる効率的かつ効果的な施設運営に努めるとともに、利用者サービスの一層の向上を進めます。

（３）両スポーツセンターの地域支援事業を協会が進める障害者スポーツ地域開拓推進事業と一体的に行い、地域における障害者スポーツ振興に効率的に取組みます。

（４）利用者個々の状況に応じたサービス提供の充実に努めていきます。

①安全に、安心して、快適に、楽しく、効果的にスポーツに親しめるよう、個々の利用者の状況に対応した支援プログラムを提供します。

②新たにスポーツを始める方に効果的なリハスポーツプログラムを提供するために、相談からスポーツ導入、入門教室を一体的に実施し、その効果を評価していきます。また、医療機関などとの効果的な連携について、更に充実していきます。

③個々の障害特性に対応した支援プログラムにより、効果的・効率的で継続的なスポーツ活動を支援するとともに、介護予防や生活習慣病予防に役立つプログラムを実施します。

④子どものころからスポーツの楽しさを味わい、継続したスポーツ活動ができるよう、障害児を対象としたプログラムを充実します。

⑤重度障害者がスポーツを楽しみ、継続したスポーツ活動が行えるようなプログラムを関係機関と連携して実施します。

⑥日頃の練習の成果を発表できるよう、大会や記録会を開催します。

（５）障害のある人の社会参加促進、共生社会の実現のために、障害のある人へのソーシャルワーク的な視点からの支援サービスの提供にも取り組んでいきます。

（６）障害者スポーツに関する情報を幅広く発信し、都内における障害者スポーツの普及・発展に寄与します。また、協会と一体となり、「東京都障害者スポーツポータルサイト（TOKYO 障スポ・ナビ）」や広報誌により広く都民に情報提供を行い、障害者スポーツの理解啓発を促進します。

（７）身近な地域でのスポーツ・レクリエーション活動を支える障がい者スポーツ指導員、ボランティアの養成講習会などを実施し、人材の育成から具体的な活動に結び付ける取組みを推進します。

（８）東京 2020 パラリンピックを視野に入れ、競技力向上や選手発掘に繋がる事業を実施するとともに、協会事業や競技団体と連携調整を図り、競技選手の育成強化や競技スポーツアスリートへの支援に積極的に取り組みます。

（９）職員のより専門的な知識と技術の習得を支援するとともに、よりきめ細かな実態に即した研修を行い、今後の障害者スポーツの振興・発展を更に強く推進するための支援体制の強化を図ります。

（１０）大規模災害などの不測の事態に備えて、日頃から行政や関係機関、団体などとの連携を一層密にし、利用者の安全・安心の確保に万全を期します。

（１１）両スポーツセンターの改修工事期間中は利用者の安全確保に努めるとともに、代替施設や近隣施設等の協力を仰ぎ、活動の継続と支援の充実に努めていきます。

3. 平成２９年度東京都障害者スポーツセンター事業報告総括

東京都障害者スポーツセンターの管理運営については、第三期指定管理者としての２年度にあたり、指定申請書に記載した事項などを踏まえ、計画的な事業を図りました。

また、協会が掲げる「障害者スポーツ振興ビジョン」の実現に向け、障害者専用スポーツ施設としての機能の充実と効果的な運営、利用者支援サービスの向上及び地域での障害者スポーツの活性化などに努めました。

特に、地域振興事業については、協会の障害者スポーツ地域開拓推進事業と一体的に取組み、関係機関との十分な連携を図り、障害者スポーツ振興の事業展開に取り組みました。

（１） 効果的かつ効率的な施設運営への取り組み

指定申請書に記載した事項などを踏まえ、一層の利用者の安全や満足感を充実させるとともに、施設の効率的かつ効果的な運営に努めました。

（２） 利用者支援サービス向上への取り組み

利用者の年齢層や障害の種類や程度に応じ、また健康の維持増進から趣味や楽しみとしてのスポーツ、競技スポーツとしての取組みまで多様なニーズに応じた内容の支援プログラムを提供し、支援サービスの向上を図りました。また、安心・安全にスポーツに取組み、意欲的に継続していけるよう、相談からスポーツ導入、入門教室から中上級教室へと一体的かつ段階的な支援プログラムを提供し継続的なスポーツ活動を支援しました。

（３） 地域振興への取り組み

身近な地域でスポーツ・レクリエーション活動を行えるよう、区市町村や地域社会福祉協議会と協働したスポーツ教室、スポーツ大会などの開催をさらに進め、協会事務局とともに地域振興を推進しました。学校や社会福祉施設、地域スポーツクラブ、企業などとも障害者スポーツ体験教室や障害者スポーツ紹介イベントを実施し、地域での普及を図りました。

地域でのスポーツ・レクリエーション活動を支える人材育成のため、障害者スポーツ指導員、ボランティアの養成講習会などを実施しました。

４．事業報告

（１）東京都多摩障害者スポーツセンター

健康スポーツ相談

医師や理学療法士及びスポーツスタッフが、安全に安心してスポーツ活動を実施していただくための健康管理や運動内容、運動量等について助言や支援を行いました。また、管理栄養士による生活(栄養)に関する相談も実施しました。必要な方にはスポーツスタッフが「運動プログラム」(個別支援)を作成実施し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

スポーツ医事相談

医師や理学療法士により、健康管理や運動内容、運動量などについて、助言や支援を行いました。また、管理栄養士による栄養相談も実施しました。

事業名	対　象	実　施　日	時間	回数（件数）	延人数
医師による スポーツ医事相談	障害児者	毎月 4 回	午前又は午後	31 回(45 件)	64 名
理学療法士による スポーツ医事相談	障害児者	毎月 1～2 回	午前又は午後	16 回(29 件)	46 名
管理栄養士による 栄養相談	障害児者	毎月 1 回	午前又は午後	10 回(20 件)	23 名

運動相談

スポーツスタッフにより、障害種別や程度に適した運動種目について助言を行い、必要に応じて運動プログラムを作成し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

事業名	対　象	実　施　日	時間	件数	延人数
運動相談	障害児者	随時(週 4 回程度)	要相談	85 件	159 名
はじめての スポーツ相談	障害児者	随時(週 2 回程度)	12:00～13:00	2 件	4 名

スポーツ教室

※新のマークが付いているものは、平成 29 年度からの新規事業

初めて利用される方やまだまだ不安を抱えている方に対して、健康の維持増進を目的として、安心して自主的にスポーツ活動が行えるような教室や、それぞれのニーズやレベルに応じて、段階的に技術を習得できるよう各種スポーツ教室を開催しました。また、地域の方も参加できる地域交流教室も行いました。

スポーツ導入教室

これから運動を始める方も安心して健康の維持増進に取り組むことができるようスポーツの導入教室として実施しました。

事業名	対　象	実　施　日	時間	回数	延人数
チャレンジスポーツ	障害児者 介護者	ターゲットバードゴルフ 7/17(月・祝) 協力：国立多摩スポ TBG クラブ	13:00～15:00	1 回	21 名
		ボッチャ 9/23(土) 協力：多摩ココナ		1 回	22 名
		ショートテニス　10/8(日) 協力：ショートテニス同好会		1 回	15 名
健康運動指導士による リフレッシュ健康体操	障害児者 介護者	4/4・14　5/9　6/6　10/3・31 11/7･14　12/5･12 火曜日	13:00～14:00	20 回	424 名
		5/25 7/27 9/28 1/25 木曜日			
		7/14　8/4・18　9/8　1/12　2/9 金曜日			

事業名	対　象	実　施　日	時間	回数	延人数
リフレッシュ健康体操 ヨガ	障害児者 介護者	4/18　5/23　6/20　10/17 11/28 12/19　火曜日	13:00～14:00	10 回	240 名
		7/21　9/15 1/19 2/16　金曜日			
レクリエーション スポーツ	障害児者 介護者	4/7・14　5/12・19　6/23・30 11/17　12/1・8 金曜日	13:00～14:30	14 回	219 名
		7/4　8/1　9/5　2/6・20 火曜日			
屋外レクリエーション		10/14(土)	13:00～15:00	1 回	12 名
インドアペタンク		7/11・25　8/8・15　9/12・26 火曜日	13:00～14:30	6 回	163 名
ユニカール		1/16 23 30　火曜日	13：00～14:30	3 回	72 名
水中運動	障害者介護者	5/11(木)　9/16(土) 10/5(木) 12/7(木)　2/1(木)【セラピー】	12:00～13:00	13 回	166 名
		6/15(木)7/13(木)　11/30(木) 12/10(日)【アクア】			
		4/20(日)　6/4(日)　10/15(日) 11/4(土)【ヌードル】			
知的障害者の スポーツ教室	知的障害児者	4/13 6/22 7/13　10/12 12/7 2/8 木曜日	18:00～19:00	9 回	90 名
		5/16　9/12　1/6　火曜日			
新 だれでも安心マシン教室	障害者	4/6　5/11　6/8　7/6　8/17 9/21　10/19　11/2　12/14 1/18　2/15	12:00～13:00	11 回	38 名
ラジオ体操	障害児者 介護者	開館日	体育館（9:10）	278 回	2, 114 名
			プール（9:00）	277 回	2, 104 名



リフレッシュ健康体操ヨガ



だれでも安心マシン教室

測定評価

日頃のトレーニングの成果を確認し、今後の更なる健康・体力の維持増進に役立てていただくため、定期的に体力測定を行いました。

事業名	対　象	実　施　日	時間	回数	延人数
体力測定	障害者	7/23(日)　1/27(土)	13:00～15:30	2 回	82 名
プチ体力測定	障害者	4/17(月)　10/9(月・祝)	13:00～14:30	2 回	41 名
筋力測定	障害者	6/18(日)　10/21(土)　2/11(日)	17:30～20:30	3 回	20 名

入門教室

体力の維持増進を図るとともに、技術の習得も目的に開催しました。

事業名	対　象	実　施　日	時間	回数	延人数
トランポリン	障害児者	4/30(日) 5/3(水・祝) 6/24(土) 7/22(土) 9/18(月・祝) 11/23(木・祝) 12/16(土) 1/8(月・祝) 2/24(土)	13:00～14:30	9回	720名
初心者水泳教室	障害児者	5/18 6/29 7/20 9/14 11/16 12/21 1/11 2/22　木曜日	12:00～13:00	8回	93名
知的障害者の 水泳教室	知的障害児者	5/13　6/10　7/8　9/2　11/11 1/13　2/10　土曜日	12:00～13:00	7回	354名
バランスボール トレーニング	障害児者 介護者	4/21　6/2　7/28　10/13　11/10 12/22　1/26　2/23　金曜日	13:00～14:00	8回	214名
サッカー教室	知的障害児者	7/22　9/9　10/28　11/18　1/20 2/17　土曜日	10:00～12:00	6回	293名
ノルディック ウォーキング	障害児者	4/10　5/15　7/10　9/4　11/6 12/4　1/15　2/26　月曜日	12:00～13:00	8回	53名



サッカー教室



トランポリン

中・上級教室

より高い技術の習得を目指す方に対して、要望やレベルに応じて支援しました。

事業名	対　象	実　施　日	時間	回数	延人数
中上級水泳	障害児者	5/6　6/10　7/22　9/16　10/21 11/4　1/13　2/24　土曜日	18:00～19:00	8回	135名
ワンポイント水泳	障害児者	5/18 6/29 7/20 9/14 11/16 12/21　1/11　2/22　木曜日	12:00～13:00	8回	47名
GO！GO！ ノルディック ウォーキング	障害児者	4/10　5/15　7/10　9/4　11/6 12/4　1/15　2/26　月曜日	12:00～13:00	8回	59名

アウトドア教室

雨天の為、開催できませんでした。

事　業　名	対　象	実　施　日	回数	人数
ハイキング教室	障害児者 介護者	10月7日(土)　国立市内ハイキングコース	雨天中止	―

大会前教室

大会に参加する方や、これから目指そうとしている方々に対して、技術の習得とともに、ルールやマナーの習得を目的に実施しました。

事業名	対　象	実　施　日	時間	回数	延人数
都大会前陸上競技	都大会出場者	4/29(土)　5/4(木・祝) 5/20(土)	12:00～14:00	3回	38名
都大会前 スローイングタイム	都大会出場者	4/29(土)　5/4(木・祝) 5/20(土)	12:00～14:00	3回	34名
都大会前水泳	都大会出場者	4/22(土)・30日(日)　5/21(日)	11:30～13:00	3回	27名

事業名	対　象	実　施　日	時間	回数	延人数
都大会前卓球	都大会出場者	4/22(土)　5/5(金・祝)	15:00～17:00	2 回	62 名
		5/21(日)	13:00～15:00	1 回	
大会前卓球	卓球大会出場者	10/14(土)・22(日)・29(日)	18:30～20:30	2 回(台風のため中止 1 回)	27 名

アスリートサポート

よりレベルの高い大会を目指す方や更に記録をのばしたい方に対して、技術と体力の向上を目的に実施しました。

事業名	対　象	実　施　日	時間	回数	延人数
水泳選手育成教室	身体障害児者	5/6 6/10 7/22 9/16 10/21 11/4 1/13 2/24　土曜日	19:00～20:20	8 回	46 名



水泳選手育成教室

ジュニア対象教室

ジュニアを対象に、いろいろなスポーツを体験しながらスポーツの楽しさを知っていただくことを目的に開催しました。

事業名	対　象	実　施　日	時間	回数	延人数
新 親子で楽しむ重度キッズジュニア体操クラブ	3 歳～小学生 重度障害児 介護者	5/7 7/23　9/17 10/8 11/19 12/24　1/14　2/18　日曜日	10:30～12:00	8 回	181 名
親子で楽しむキッズ運動クラブ	3～5 歳未就学 障害児 介護者	5/14　6/25　7/30　9/3　10/22 12/24　1/21　2/18 日曜日	13:00 ～ 14:30 ※7～10 月は 11:40～13:00	8 回	191 名
親子で楽しむジュニア体操クラブ	小学 1～3 年 障害児 介護者	5/14　6/25　7/30　9/24 10/22　12/24 1/21　2/18 日曜日	15:00～16:30	8 回	245 名
親子で楽しむキッズ水泳	3～5 歳未就学 障害児 介護者	8/3(木)　・4(金)・5(土)・6(日)	11:40～13:00	4 回	95 名
夏休み親子水泳	小中学生の 障害児 介護者	7/24(月)・25(火)・27(木)・28(金)	11:30～13:00	4 回	93 名
ジュニア スポーツ体験キャンプ	小中学生の 障害児 介護者	8/19(土)・20(日)（1 泊 2 日）		1 回	24 名



親子で楽しむ重度キッズジュニア体操クラブ



夏休み親子水泳

地域交流教室

センターを利用されている方だけでなく、近隣地域の方々もともに楽しみ、交流することによる相互理解と、技術の習得を目的に実施しました。

事業名	対　象	実　施　日	時間	回数	延人数
日曜広場	障害児者 介護者 地域住民	4/9　5/7　6/4　7/16　8/13 9/17　10/15　11/19　1/14 日曜日	13:00～15:00	9回	347名
あそびのひろば	小学生以下の障害児・介護者 地域住民児童 とその家族	4/22　5/7　6/4　7/30　8/6 9/3　10/14　11/18　2/17	12:00～13:00	7回	73名
あそびのひろば (トランポリン)	小学生以下の障害児・介護者 地域住民児童 とその家族	4/2(日)　5/5（金・祝） 7/17(月・祝) 8/11(金・祝) 9/24(日) 10/29(日) 11/3(金・祝) 1/20(土)　2/3(土)	12:00～13:00	9回	196名
グラウンドゴルフ のひろば	障害児者 介護者 地域住民	10/2・16・30　11/13・27　月曜日　谷保第3公園	13:00～15:00	5回	57名
ティーボール 教室	障害児者 介護者 地域住民	4/2(日)　5/6(土)・13(土) 6/17(土)　谷保第3公園	13:00～15:00	4回	97名
リズムタイム	障害児者 介護者 地域住民	5/6(土) 6/17(土) 7/9(日) 8/12(土) 9/9(土)　11/25(土) 12/2(土) 1/6(土)	12:00～13:00	8回	193名
みんなで卓球	障害児者 介護者 地域住民	5/3(水・祝) 7/15(土) 9/23(土・祝)　1/27(土) 3/3(土)	10:00～12:00	5回	157名
みんなでバドミントン	障害児者介護者 地域住民	4/27　8/24　12/14　木曜日 6/19　10/23　2/19 月曜日	18:30～20:30	6回	184名
レッツ！ 車いすバスケ	障害児者 介護者 地域住民	4/8　5/13　6/24　8/12　9/16 10/14　11/25　土曜日	9:00～12:00	9回	223名
		12/2　1/6　土曜日	13:30～16:30		



ティーボール教室



レッツ！　車いすバスケ

重度障害者対象教室

重度障害の方々を対象に、交流と技術の習得を目的に実施しました。

事業名	対　象	実　施　日	時間	回数	延人数
重度障害者の プールのひろば	肢体不自由児者 介護者	5/14　6/11　7/2　8/13　9/3 10/1　12/3　1/28　2/25　日曜日	12:00～13:00	9回	206名



重度障害者のプールのひろば

介護予防支援教室

健康の維持増進、日常生活動作の向上を図るため、日常的に行え、取り入れ易い運動を中心に行いました。

事業名	対　象	実　施　日	時間	回数	延人数
介護予防運動教室	中高年障害者 介護者	4/24　5/22　6/26　7/31 8/21 9/25　10/23　11/20　12/25 1/22　2/19　月曜日	12:00～13:00	11 回	180 名

大　　会

初心者から上級者まで、日頃の練習の成果を発揮できる場として、下記大会を実施しました。

大　会　名	対　象	実　施　日	場　所	参加者数
ジュニア トラック競技会	身体障害児 （視覚・聴覚・肢体不自由）	7 月 1 日（土）	町田市野津田 公園陸上競技場	17 名
第 34 回　水泳記録会	障害児者	9 月 10 日(日)	プール	449 名
第 31 回卓球大会	障害児者	11 月 5 日(日)	体育館　集会室	324 名
第 13 回ボッチヤ大会	障害児者	2 月 4 日(日)	体育館	361 名
第 29 回ショートテニス大会	障害児者	3 月 4 日(日)	体育館	100 名
第 2 回ユニカール体験大会	障害児者 地域住民	2 月 11 日(日)	くにたち市民 総合体育館	46 名



水泳記録会



ショートテニス大会

地域交流事業

センターを利用されている方とその家族や地域の方々に、季節に合わせた催しを通じて、相互理解を図ることを目的とした交流事業として「納涼祭」を開催しました。

事　業　名	対　象	実　施　日	時　　間	参加（来場）者数
納涼祭	障害児者 介護者 地域住民	8 月 26 日（土）	13:00～20:00	2, 225 名
障害者週間記念事業	障害児者 介護者 地域住民	12 月 17 日(日)	9:00～17:00	277 名
新春もちつき	障害児者 介護者 地域住民	1 月 7 日(日)	12:00～13:30	471 名



納涼祭



障害者週間記念事業

講　習　会

障害者スポーツの普及や振興、障害のある方の身近な地域での継続したスポーツ活動を支える人材育成のため、各種講習会を開催しました。

事　業　名	対　象	実　施　日	受講者数
スポーツボランティア講習会	障害者スポーツ活動に興味のある方	【入門編】 7月9日(日)　2月17日(土)	10名
		【体験編】	
		①「介護予防運動教室」 5月22日(月)	0名
		②「日曜広場」 7月16日(日)	2名
		③「リズムタイム」 8月12日(土)	3名
		④「グラウンドゴルフ」 11月13日(月)	2名
		⑤「Go！Goノルディックウォーキング」 1月15日(月)	1名
		⑥「トランポリン」 2月24日(土)	1名
フォローアップ講習会	障害者スポーツ指導員、協会登録スポーツボランティア、施設・団体職員、その他スポーツリーダーとして活動する意欲のある方	【知識編】 「パラリンピックスポーツを学ぼう」 8月6日(日)	5名
		「障害の理解」11月3日(金・祝)	11名
初級障がい者スポーツ指導員講習会	都内在住・在勤・在学の資格取得希望者	6月9日（金）・12（月）・13（火）・15（木）・16（金）	276名



スポーツボランティア講習会

地域振興事業

障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するために、区市町村（障害福祉課・教育委員会など）、社会福祉協議会、スポーツ振興財団、地域クラブ、福祉センター、特別支援学校、大学・専門学校、高等学校などの関係機関と協働して事業を推進しました。また、事業を通して障害者スポーツ指導員やボランティアの育成を図りました。

事業名	日時	開催地域	参加者数
武蔵野市ノルディックウォーキング	4月23日	武蔵野市	41名
国立市ファミリーフェスティバル	5月5日	国立市	101名
一橋大学車いす講座	5月9日	国立市	10名
LINKくにたち	5月14日	国立市	494名

事業名	日時	開催地域	参加者数
小平市ショートテニス教室	6月11日	小平市	28名
	6月25日		37名
あきるの放課後クラブ(あきる野学園)	7月1日	あきる野市	52名
武蔵野市スポーツ推進委員研修会	7月20日	武蔵野市	23名
小金井特別支援学校親子運動教室	7月31日	小金井市	10名
八王子特別支援学校プール指導	8月23日	八王子市	43名
	8月24日		44名
西多摩ブロック障害者施設連絡会スポーツ交流会	9月29日	西多摩ブロック	147名
2017　みたかスポーツフェスティバル	10月8日	三鷹市	353名
アダプテッドスポーツ教室	10月9日	青梅市	56名
都立第五商業高校定時制課程「人間と社会」講座	10月13日	国立市	27名
2017　福祉まつり（あったか府中ささえあいまつり）	10月14日	府中市	135名
	10月15日		140名
国立ふれあいまつり	10月15日	国立市	8名
昭島市インドアペタンク大会	10月28日	昭島市	12名
瑞穂第一小学校　たんぽぽ学級レク教室	11月21日	瑞穂町	35名
	2月2日		16名
2017障害者週間・福祉のつどい	12月3日	東村山市	53名
みたか街角ボッチャ教室	12月10日	三鷹市	15名
	1月28日		17名
都立第五商業高校定時制課程「人間と社会」講座	12月18日	国立市	24名
東大和市ロンドみんなの体育館まつり	1月4日	東大和市	33名
みんなでバドミントン in 東大和	1月20日	東大和市	56名
稲城青少年学級スポーツレクリエーション	2月25日	稲城市	7名
みんなで卓球 in Kunitachi	3月3日	国立市	89名
みんなでテニス in くにたち	3月5日	国立市	16名
八王子市立綾南中学校　卒業講演	3月5日	八王子市	86名
国立市プール利用促進事業	9月11日	国立市	4名
三鷹市プール利用促進事業	10月20日	三鷹市	3名

事業名	日時	開催地域	参加者数
武蔵野市プール利用促進事業	10 月 24 日	武蔵野市	3 名
武蔵野の森総合スポーツプラザプール利用促進事業	11 月 14 日	調布市	3 名
	11 月 21 日		4 名
稲城市プール利用促進事業	11 月 30 日	稲城市	3 名
あきる野市プール利用促進事業	12 月 25 日	五日市市	4 名
都立小金井特別支援学校プール開放事業	21 回	センター	814 名
都立立川ろう学校プール開放事業	4 回	センター	276 名



国立ふれあいまつり



昭島市インドアペタンク大会



みたか街角ボッチャ教室



あきるの放課後クラブ(あきる野学園)



LINK くにたち

（2）東京都障害者総合スポーツセンター

健康スポーツ相談

医師や理学療法士及びスポーツスタッフが、安全に安心してスポーツ活動を実施していただくための健康管理や運動内容、運動量等について助言や支援を行いました。また、管理栄養士による生活(栄養)に関する相談も実施しました。必要な方にはスポーツスタッフが「運動プログラム」(個別支援)を作成実施し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

スポーツ医事相談

医師や理学療法士により、健康管理や運動内容、運動量などについて、助言や支援を行いました。また、管理栄養士による栄養相談も実施しました。

相談項目	対　象	実　施　日	時　間	回数	延人数
医師による スポーツ医事相談	障害児者	毎月 3 回	午前又は午後 (2 時間)	36 回	45 名
理学療法士による スポーツ医事相談	障害児者	奇数月の第 2 土曜日	10:00～12:00	12 回	60 名
		偶数月の第 3 木曜日	13:00～15:00		
管理栄養士による 栄養相談	障害児者	第 2 木曜日	10:00～12:00	12 回	20 名

運動相談

スポーツスタッフにより、障害種別や程度に適した運動種目について助言を行い、必要に応じて運動プログラムを作成し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

事　業　名	対　象	実　施　日	時　間	件数	延人数
運動相談	障害児者	要相談	要相談	51 件	79 名

スポーツ教室

※新のマークが付いているものは、平成 29 年度からの新規事業

初めて利用される方やまだまだ不安を抱えている方に対して、健康の維持増進を目的として、安心して自主的にスポーツ活動が行えるような教室や、それぞれのニーズやレベルに応じて、段階的に技術を習得できるよう各種スポーツ教室を開催しました。また、地域の方も参加できる地域交流教室も行いました。

スポーツ導入教室

これから運動を始める方も安心して健康の維持増進に取り組むことができるようスポーツの導入教室として実施しました。

事　業　名	対　象	実　施　日	時　間	回数	延人数
はじめてのスポーツ 体験（運動相談併用）	障害児者	要相談	要相談	51 回再掲	79 名再掲
新 チャレンジ スポーツ 共催:手のひら健康バレーふうせんクラブ、王子ホールドスターズ、スポーツ吹矢友好会、変股クラブ、ソフトラクロスインドア同好会 （センタークラブ）	障害児者	①手のひら健康バレー 6/22(木)	13:00～15:00	1 回	15 名
		②ふうせんバレー　6/27（火）		1 回	33 名
		③ボッチャ　10/14（土）		1 回	29 名
		④スポーツ吹矢　11/26（月）		1 回	32 名
		⑤変形性股関節症のトレーニング　12/12（火）		1 回	20 名
		⑥ソフトラクロス 1/14（月・祝）		1 回	9 名
わくわくスポーツ	知的障害者	6/17　7/15　8/19　10/21 11/4　12/16　1/20 2/12（月・祝）　土曜日	16:00～17:00	8 回	104 名

入門教室

体力の維持増進を図るとともに、技術の習得も目的に開催しました。

	事　業　名	対　象	実　施　日	時　間	回数	延人数
	はじめよう！ 卓球入門(前期)	障害児者	5/6　6/10　7/1　8/5　9/9 土曜日	13:15～14:15	5回	105名
	はじめよう！ 卓球入門(後期)		10/7　11/4　12/2　1/6　2/3 土曜日		5回	101名
	はじめよう！テニス入門	障害児者	5/13 7/8 9/2　11/11 土曜日 (首都大学東京荒川キャンパス庭球場)	13:00～15:00 (雨天中止)	2/4回 (雨天中止2回)	53名
	はじめよう！ バドミントン入門	障害児者	5/19　6/16　7/14　8/18 9/8　金曜日	18:30～20:30	5回	100名
	はじめよう！ フライングディスク入門	障害児者	9/23　11/25　12/23（祝） 1/27　2/24　土曜日	13:15～14:45	5回	112名
新	はじめよう！ ボッチャ入門	肢体不自由児者	7/31　8/7　・14　・21・　28 月曜日	13:00～14：45	5回	74名



はじめよう！　ボッチャ入門



はじめよう！卓球入門（前期）

中・上級教室

より高い技術の習得を目指す方に対して、要望やレベルに応じて支援しました。

	事　業　名	対　象	実　施　日	時　間	回数	延人数
新	アーチェリータイム	H28年度4月以降認定証所持者	4/28　5/26　6/23　7/28　8/25　9/22 10/27　11/17　12/22　1/26　2/23 金曜日	13:00～17:00 (受付15時まで)	11回	79名
	めざせ！ 「テニス大会」	はばたきテニス大会出場希望者	9/2　土曜日	10:00～12:00	1回	10名
	めざせ！ 「陸上大会」	はばたき陸上大会出場希望者	9/24　日曜日 ※『新河岸陸上競技場』で実施	13:00～17：00	1回	6名
	めざせ！ 「バドミントン大会」	はばたきバドミントン大会出場希望者	11/3　金曜日・祝日	9:30～12:00	1回	16名
	めざせ！ 「サッカー大会」	都大会サッカー個人種目出場希望者	4/30　5/21　日曜日	9:45～11:45	2回	32名



アーチェリータイム

アウトドア教室

屋外に出て、にこにこペースで気持ち良く全身運動を行う教室を開催しました。

	事　業　名	対　象	実　施　日	時　間	回数	延人数
	ノルディックウォーキング教室	障害児者	4/19　5/24　6/14　7/12　10/4　12/13 火曜日	13:15～14:30	6回	110名
新	ノルディックハイキング教室	障害児者	11/7　火曜日	13:15～15:45	1回	20名

アスリートサポート

大会に参加する方や、これから目指そうとしている方々に対して、技術の習得とともに、ルールやマナーの習得を目的に実施しました。

事　業　名	対　象	実　施　日	時　間	回数	延人数
めざせ！トップアスリート「車いすテニスジュニア選手強化教室」	車いすテニス競技者（12歳～20歳）	5/14　6/18　7/16　8/20　日曜日 ※『有明テニスの森』で実施	9:00～11:00（雨天中止）	4回	40名
東京車いすテニス協会による車いすテニス選手育成教室	身体障害児者	5/14 6/18　7/16　8/20　日曜日 4/29(土・祝)、9/23(土・祝) ※4/29(土 祝)・9/23（土 祝）は『有明テニスの森』で実施	11:15～12:45（雨天中止）	6回	173名
都車椅子バスケット連盟による車椅子バスケットボール選手育成教室 共催:東京都車椅子バスケットボール連盟	障害児者	5/21　6/25　7/30　8/27　10/22 11/26 12/24　1/14　2/18 日曜日	18:00～20：30	8/9回 (台風のため中止1回)	44名
スローイング・タイム	障害者 投擲競技者	6/25　7/9　※8/13　9/3 日曜日	13:00～16：45 ※12:00～13:00	4回	31名

地域交流教室

センターを利用されている方だけではなく、近隣地域の方々も共に楽しみ、交流することによる相互理解と、技術の習得を目的に実施しました。

事　業　名	対　象	実　施　日	時　間	回数	延人数
みんなでバドミントン 共催:王子かぼちゃクラブ（センタークラブ）	◆障害児者 家族等 地域住民	5/3(水・祝)　2/18(日) ：センター体育館 8/12(土)　：首都大荒川 10/21(土)　：北区赤羽体育館	13:00～16:00	4回	186名
みんなで卓球 共催:レインボー（センタークラブ）	◆障害児者 家族等 地域住民	6/24（土）2/17(土) ：センター体育館 7/30（日）　：北区赤羽体育館 11/26（日）　：首都大荒川	13:00～15:00	4回	153名
みんなでテニス 共催:王子グリーンテニスクラブ（センタークラブ）	◆障害児者 家族等 地域住民	5/7(日)　：有明テニスの森 9/30(土) 1/13(土)：首都大荒川	9:00～13:00 13:00～16:00	3回	73名
みんなでボッチャ 共催:王子ホールドスターズ（センタークラブ）	◆障害児者 家族等 地域住民	5/13（土）7/29(土) ：センター体育館 12/16(土)　：北区赤羽体育館	13:00～16:00	3回	84名
みんなで ブラインドサッカー	◆障害児者 家族等 地域住民	5/20(土)　1/8(月・祝)	9:00～12:00	2回	29名
ランニングクリニック 共催：板橋区	◆障害者 地域住民 (陸上競技者)	6/25　7/9　8/13　9/3　9/24 日曜日	10:00～11:30	5回	74名
あそびのひろば	◆障害児者 家族等 地域住民	5/5(金・祝)　7/17（月・祝） 8/11（金・祝）9/18（月・祝） 11/23（木・祝）　2/11（日） 3/11（日）	13:30～15:00	7回	332名
レッツ！車いすバスケ	◆障害児者 家族等 地域住民	7/23　9/3　12/3　1/28 日曜日	9:00～12:00	4回	80名
にこにこ盆パラビクス＆レクリエーションスポーツ	◆障害児者 家族等 地域住民	4/7　5/12　6/2 7/7　8/4　9/1 10/6　11/10　12/1　1/5 2/2　3/2　金曜日	13:00～14:50 盆パラ 13:00～13:50 レク 14:00～14:50	12回	746名
にこにこエアロビクス	◆障害児者 家族等 地域住民	4/22　5/27　6/24　7/22　8/26 9/23(祝)　10/28　11/25 12/23(祝)　1/27　2/24　土曜日	11:00～11:50	11回	146名



みんなでバドミントン
（首都大学東京荒川キャンパス体育館）



みんなでボッチャ（北区赤羽体育館）

ジュニア対象教室

ジュニアを対象に、いろいろなスポーツを体験しながらスポーツの楽しさを知っていただくことを目的に開催しました。

事　業　名	対　象	実　施　日	時　間	回数	延人数
ジュニア車いすスポーツ教室	身体障害児	5/4(木・祝)　7/17（月・祝） 8/11（金・祝）9/18（月・祝） 10/15　11/19　12/17　1/21 2/11　日曜日	10:15～11:45	9回	228名
ジュニアわくわくスポーツ教室	知的障害児	6/17　7/15　8/19　10/21 11/4　12/16　1/20　土曜日 2/12（月・祝）	15：00～16：00	8回	127名



ジュニア車いすスポーツ教室
（都立特別支援学校）



ジュニアわくわくスポーツ教室

重度障害者対象教室

重度障害の方々を対象に、交流と技術の習得を目的に実施しました。

事　業　名	対　象	実　施　日	時　間	回数	延人数
親子で楽しむ重度ジュニア体操	身体障害児（3 歳以上小学生以下）（四肢・体幹障害）介護者	6/11　7/9　9/10　10/22　11/5 12/10　日曜日	13:30～14:30	6回	63名

介護予防支援教室

健康の維持増進、日常生活動作の向上を図るため、日常的に行え、取り入れ易い運動を中心に行いました。

事　業　名	対　象	実　施　日	時　間	回数	延人数
元気アッププログラム月曜版	障害者	6/26　7/24　9/25 10/23 11/20 12/25　2/19 月曜日	13:15～14:15	7回	104名
元気アッププログラム木曜版	障害者	6/8　7/13　9/7　10/12 11/9 12/14　2/8　木曜日	13:15～14:15	7回	176名

大　　会

初心者から上級者まで、日頃の練習の成果を発揮できる場として、下記の大会を実施しました。

大　会　名	対象	実施日	場所	参加者数
第 24 回はばたきグラウンドゴルフ大会	障害児者	4 月 22 日（土）	運動場芝	101 名
第 30 回はばたきテニス大会	障害児者	9 月 16 日（土）	首都大学東京 荒川キャンパス庭球場	78 名
第 29 回はばたき陸上大会	障害児者	10 月 9 日（日）	板橋区立新河岸陸上競技場	463 名
第 28 回はばたきバドミントン大会 （初心者・初級者）	障害児者	11 月 12 日（日）	首都大学東京 荒川キャンパス体育館	87 名
第 16 回はばたきターゲットバードゴルフ大会	障害児者	11 月 18 日（土）	北区中央公園野球場	雨天中止
第 8 回はばたきジュニアスポーツ交流大会	障害児者（１８歳以下）	12 月 24 日（日）	体育館	112 名
地域交流バドミントン大会（中・上級者）	障害者（中学生以上）	2 月 3 日（土）	足立区総合スポーツセンター	125 名

講習会

障害者スポーツの普及や振興、障害のある方の身近な地域での継続したスポーツ活動を支える人材育成のため、各種講習会を開催しました。

事　業　名	対　象	実施日	受講者延数
スポーツボランティア講習会	障害者スポーツ活動に興味がある方	【体験編】 ①「スポーツ用車いすに乗ってみよう！」 7 月 2 日　日曜日　　12 月 8 日 金曜日　　全 2 回	12 名
		②視覚障害者スポーツ　「ゴールボール」 8 月 31 日 木曜日　　月1７日 日曜日　　全 2 回	29 名
		③「ジュニア車いすスポーツ教室」 11 月 19 日・12 月 17 日　日曜日　全 2 回	5 名
		④「親子で楽しむ重度ジュニア体操」 9 月 10 日・10 月 22 日　日曜日　全 2 回	6 名
フォローアップ講習会	障害者スポーツ指導員協会登録スポーツボランティア、施設・団体職員、その他スポーツリーダーとして活動する意欲のある方	【実践編】 ①「レクリエーションスポーツ」　教室運営 7 月 7 日・8 月 4 日・9 月 1 日・10 月 6 日　　金曜日　全 4 回	32 名
		②「あそびのひろば」　コーナー運営 11 月 23 日（木・祝）・12 月 17 日（日） 1 月 14 日・2 月 11 日　　日曜日　全 4 回	6 名 （1 回中止）
		【知識編】 ①重度障害の方のプールの取り組みについて学ぼう！ 7 月 23 日　日曜日 ②義肢装具について学ぼう！　　10 月 13 日　金曜日 共催：東京都障害者スポーツ指導者協議会	23 名
初級障がい者スポーツ指導員養成講習会	東京都在住・在勤・在学の資格取得を希望される方	1 月 22 日（月）・23 日（火）・25 日（木）・ 29 日（月）・30 日（火） ＊東京体育館にて開催	323 名
医療連携講座	医療関係従事者	11 月 28 日（火）　12 月 8 日（金）	64 名

地域交流事業

「知る」、「観る」、「触れる」をテーマとして、障害のある人、障害のない人がともに障害のあるアスリートとの交流や障害者スポーツ体験をするイベントを通して障害者スポーツへの理解・関心を深めることを目的として開催しました。

事　業　名	対　象	実　施　日	場所	来場者延人数
東京２０２０大会１０００日前 カウントダウンイベント 主催：北区	◆障害児者家族等 地域住民	11 月 12 日（日）	北区赤羽体育館	1,100 名

地域振興事業

障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するために、区市町村（障害福祉課・教育委員会など）、社会福祉協議会、スポーツ振興財団、地域クラブ、福祉センター、特別支援学校、大学・専門学校、高等学校などの関係機関と協働して事業を推進しました。また、事業を通して障害者スポーツ指導員やボランティアの育成を図りました。

事　業　名	実施日	実施団体	開催地域	参加者数
文京区スポーツ施設個人利用促進モデル事業	4/7　5/12　6/2　7/7　8/4 9/1　10/6　11/10　12/1 1/12　2/2　3/2	文京区	文京区	72 名
障害者のためのプール開放事業	8/4・7・8・22・24・26 →※内２回は外気及び 水温規定外の為、中止	北区（北特別支援学校）	北区（北特別支援学校）	41 名(4/6 回)
アウトリーチ事業	4/28	主催：イムス板橋リハ病院協力：総合ＳＣ	板橋区	30 名
板橋区レクリエーションスポーツ教室	5/8　6/12　7/10　9/11　10/16	主催：板橋区 協力：総合ＳＣ	板橋区	45 名
東京都理学療法学術大会	6/18	主催：東京都理学療法士協会 協力：総合ＳＣ	広域	1,350 名
ランニングクリニック	6/25　7/9　8/13　9/3　9/24	主催：総合ＳＣ 共催：板橋区	板橋区	74 名
第５回板橋ボッチャ交流会	8/3	主催：板橋区 協力：総合ＳＣ	板橋区	89 名
第２回スマイリーサンレクリエーション大会	8/5	主催：スマイリーサン 協力：総合ＳＣ	広域	150 名
板橋ジュニアアクアスロン大会	8/27	主催：板橋区ジュニアアクアスロン大会実行委員会 協力：総合ＳＣ	板橋区	136 名
ボランティア実践講座	8/29	主催：いたばし総合ボランティアセンター 協力：総合ＳＣ	板橋区	3 名
若葉福祉園	9/14	主催：若葉福祉園 協力：総合ＳＣ	北区	15 名
杉並区桃井第三小学校	10/19	主催：：杉並区桃井第三小学校	杉並区	14 名
地域ふれあい交流会 （アウトリーチ）	11/4	主催：河北リハビリテーション病院 協力：総合ＳＣ	杉並区	27 名
ブロック別クラブネットワークアクション	11/11	主催：公益財団法人日本体育協会、総合型地域 SC 全国協議会主管：ブロック別クラブネットワークアクション 後援：スポーツ庁	広域	46 名

事　業　名	実施日	実施団体	開催地域	参加者数
東京 2020 大会 1000 日前 カウントダウンイベント	11 月 12 日	主催：北区 協力：アシックスジャパン 共催：総合ＳＣ	北区	1,100 名
北区スポーツボランティア養成講座	12 月 3 日	主催：北区 協力：総合ＳＣ	北区	50 名
北区テニスフェスティバル	12 月 17 日	主催：北区 協力：総合ＳＣ	北区	55 名
第 5 回障がい者スポーツフェスティバル in あだち	2 月 4 日	主催：足立区 共催：総合ＳＣ 足立区スポーツ推進委員	足立区	204 名
アウトリーチ事業	2 月 16 日	主催：総合ＳＣ 協力：東京逓信病院	新宿区	6 名
順天中学校ブラインドサッカー体験会	2 月 22 日	主催：順天中学校 協力：総合ＳＣ	北区	92 名



東京 2020 大会 1000 日前
カウントダウンイベント



スマイリーサン　運動会

個人利用代替え施設

東京都障害者総合スポーツセンターの改修工事に伴い、使用が難しい施設につきましては、他施設の利用案内、利用促進をするために開催しました。

利用施設	実施日	延人数
舎人公園庭球場	4/10・24　5/1・15　6/5・19　7/3・24　8/14　10/2　11/6　12/18　1/15　2/5 3/5・19	192 名
首都大学東京 荒川キャンパス庭球場	6/24　7/22　8/5・19　11/25　12/9　2/10・24	59 名
東京都健康プラザ ハイジア　プール	5/23　6/20　8/31　10/5　11/21　12/19　1/18　2/20　3/15	47 名
帝京科学大学運動場	4/15・23　5/14・21・28　6/11・25　7/23・30　8/20	157 名
立教大学プール	7/2　12/10	55 名



首都大学東京荒川キャンパス庭球場

5. スポーツセンター利用状況

東京都障害者総合スポーツセンターと東京都多摩障害者スポーツセンターの平成２９年度の年間延べ利用者数は、２４４，０７１人となっており、平成２８年度と比べると９０，７３１人の減少になっております。前年に比べると、多摩障害者スポーツセンターにおいては、７，２５３人減少しており、障害者総合スポーツセンターにおいては、８３，４７８人減少となっております。

次に、両スポーツセンターの利用登録者数をみると、前年度に比べ、９０３人増加しており、６６，６６９人となりました。しかし、センターの利用登録者は、東京都における障害者手帳所持者総数の６０５，６７２人に対して約１１％にとどまっています。

平成２９年度の東京都障害者スポーツセンターは、施設の効率的な運営と利用者支援の充実のため、利用者のライフステージに合ったサービスの充実に努めるとともに、「安全・安心・快適・楽しく・効果的にスポーツに親しめるよう」高齢化・障害の重度化など状況に応じた支援や、障害者アスリートへの支援などを提供して運営しております。

１．東京都における障害者手帳所持者数（平成３０年３月末現在　単位：人）

障害	障害内訳						
	視覚障害	聴覚 言語障害	肢体不自由	内部障害	知的障害	精神障害	障害者総数
１８歳未満	2,065	5,228	14,635	2,280	15,329	108,532	
１８歳以上	37,110	50,345	234,960	139,940	72,839		
合計	39,175	55,573	249,595	142,220	88,168	108,532	683,263

２．平成２９年度・障害別利用状況（延人数　単位：人）

障害	障害内訳								計	介護者 ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ	合　計
	重複	視覚	聴覚	肢体	内部	知的	自己	精神			
総合ＳＣ	5,614	5,949	4,141	37,344	1,099	11,003	193	6,267	71,610	10,065	81,675
多摩ＳＣ	7,500	5,632	8,496	54,066	2,099	29,867	1,056	10,083	118,799	43,597	162,396
合　計	13,114	11,581	12,637	91,410	3,198	40,870	1,249	16,350	190,409	53,662	244,071
構成比	5.4	4.7	5.2	37.5	1.3	16.7	0.5	6.7	78.0	22.0	100.0

３．利用登録状況（平成３０年３月末現在　単位：人）

障害	障害内訳								計
	重複	視覚	聴覚	肢体	内部	知的	自己	精神	
総合ＳＣ	2,282	4,550	5,241	13,626	817	9,850	1,036	1,603	39,005
多摩ＳＣ	1,363	2,173	2,574	10,204	706	8,120	1,192	1,332	27,664
合　計	3,645	6,723	7,815	23,830	1,523	17,970	2,228	2,935	66,669
構成比	5.5	10.1	11.7	35.7	2.3	27.0	3.3	4.4	100.0

（注）表の障害内訳の「自己」は、障害者手帳の交付を受けるに値する程度の障害を有しているが手帳は持っていない者で主治医の診断書等により利用証の発行を行った者

（1）東京都多摩障害者スポーツセンター

１．２９年度利用状況

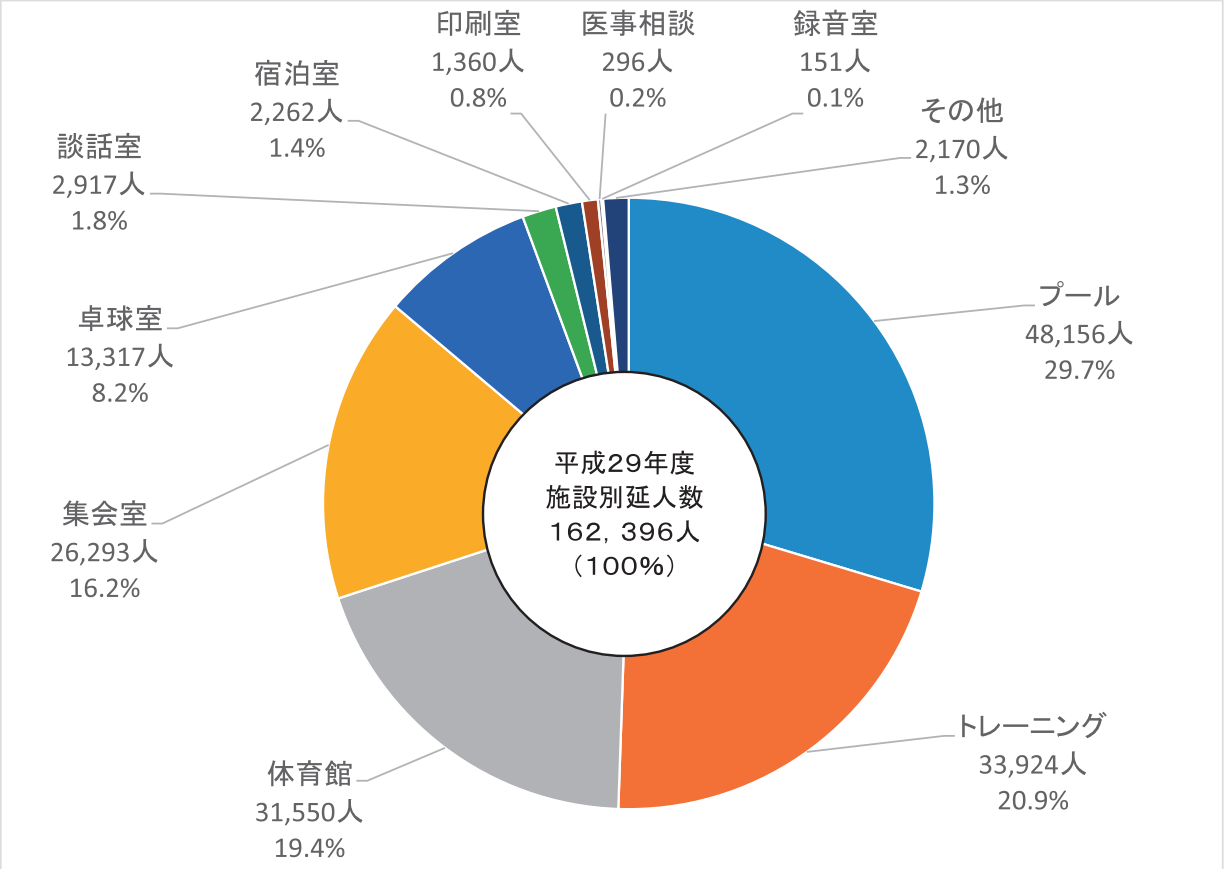
平成２９年度年間延べ利用人数　：　１６２，３９６人
開館日数　：　２８２日
１日平均利用人数　：　５７５．８７人

平成２９年度は、１６２，３９６人の方々がセンターを利用されました。

※昭和　５９　年度～平成　２８年度までの延べ利用人数　　合計　４，５５０，２０４人

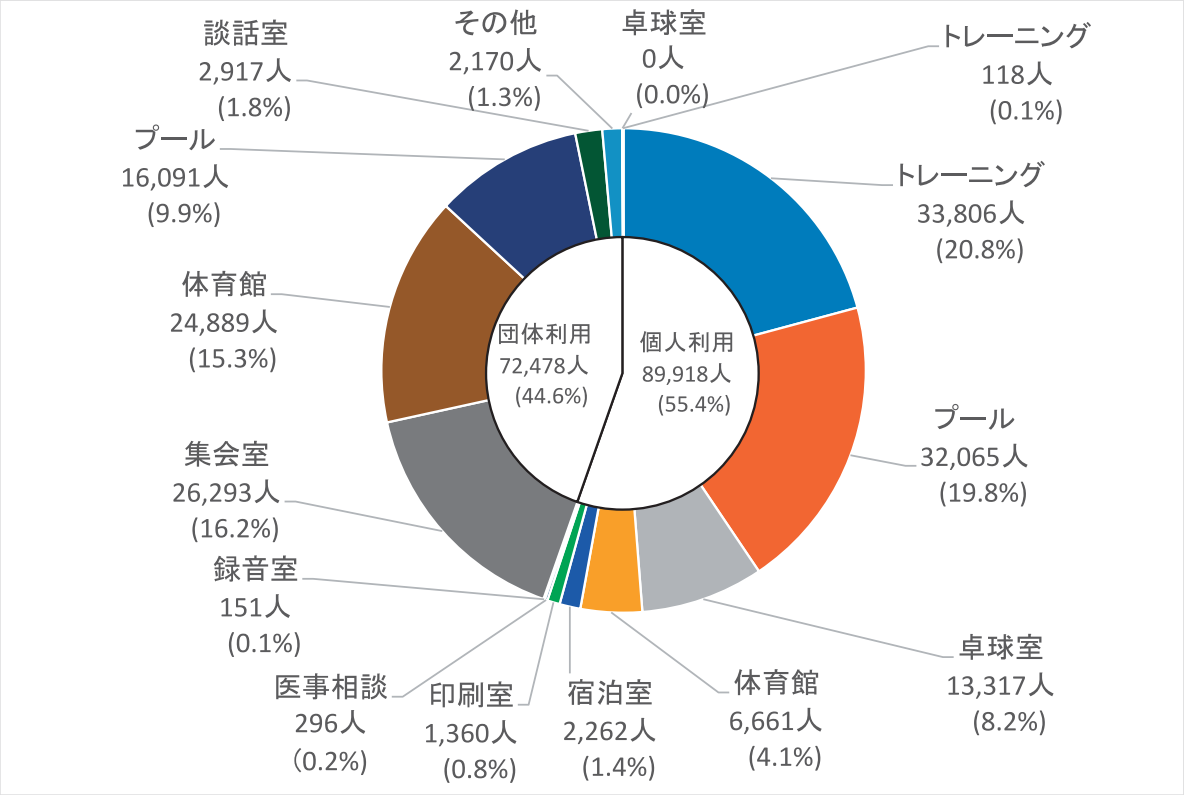
※平成30年3月～平成31年6月まで改修工事に伴う代替施設での運営のため、一部の施設に閉鎖や利用制限があります。

２．施設別利用状況



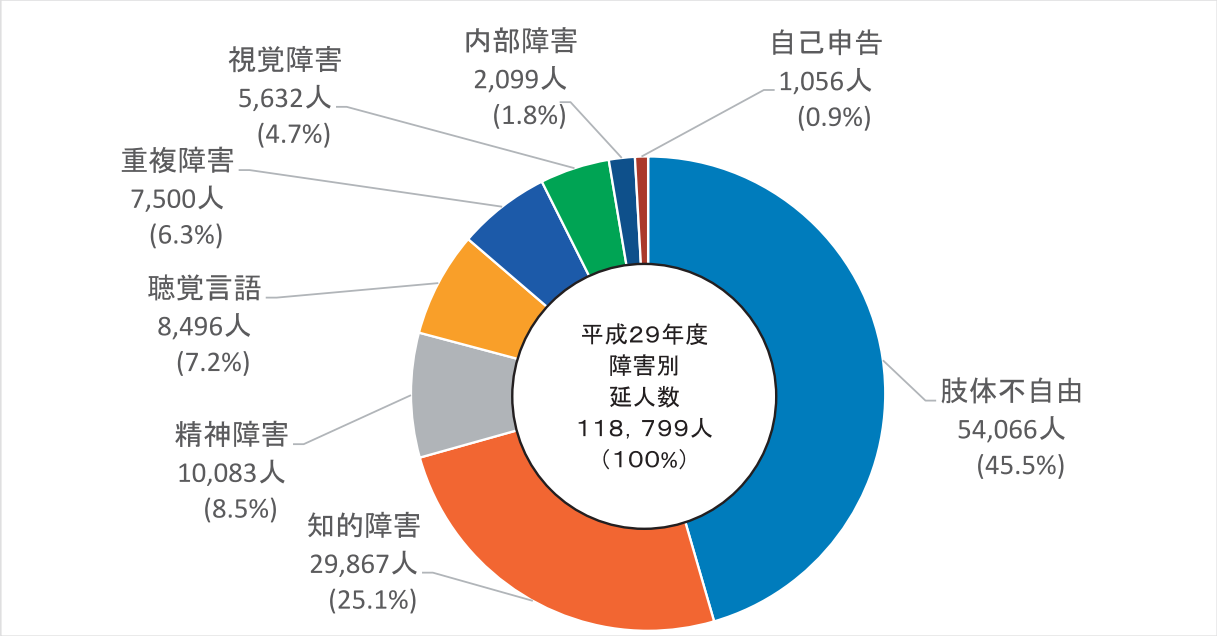
施設別利用状況は、プールが４８，１５６人（２９．７％）と最も多く、次にトレーニング室が３３，９２４人（２０．９％）、体育館が３１，５５０人（１９．４％）の順となっております。

３．施設別個人・団体利用状況



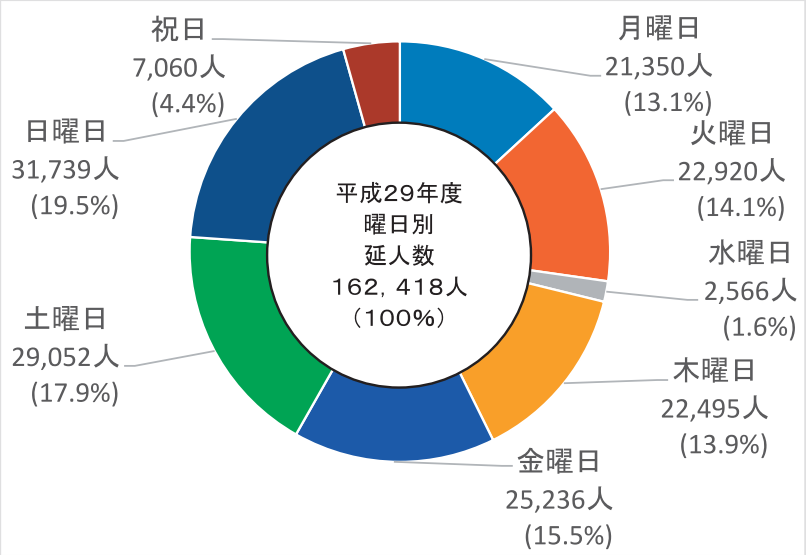
施設別個人・団体利用状況は、個人利用が全体の約６割、団体利用が約４割となっており、これは、前年度と同じ比率となっています。個人利用では、トレーニング室の利用者数が３３，８０６人と最も多く、団体利用では集会室の利用人数が２６，２９３人と最も多い利用となっています。

４．障害別利用状況



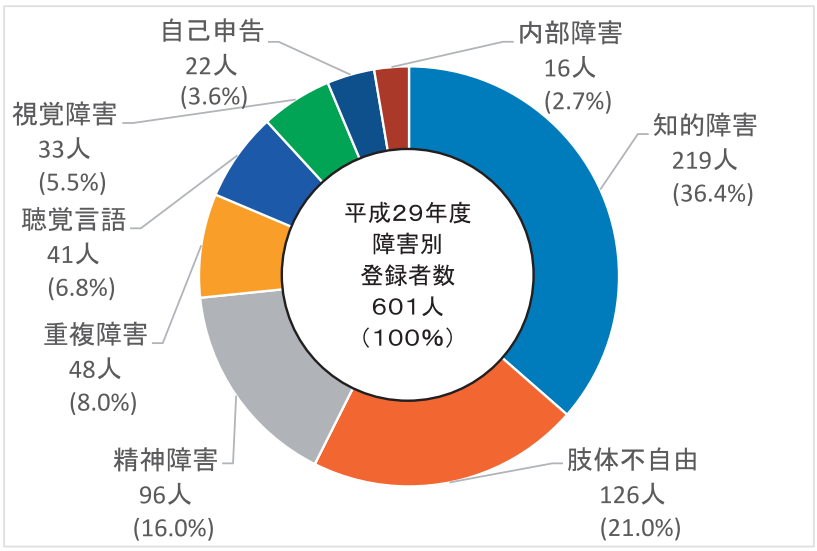
障害別利用状況は、肢体不自由者が５４，０６６人（４５．５%）と約５割となっています。次いで知的障害者が２９，８６７人（２５．１%）、精神障害者が１０，０８３人（８．５%）の順となっており、以下、聴覚障害者、重複障害者、視覚障害者、内部障害者、自己申告の順となっています。

５．曜日別利用状況



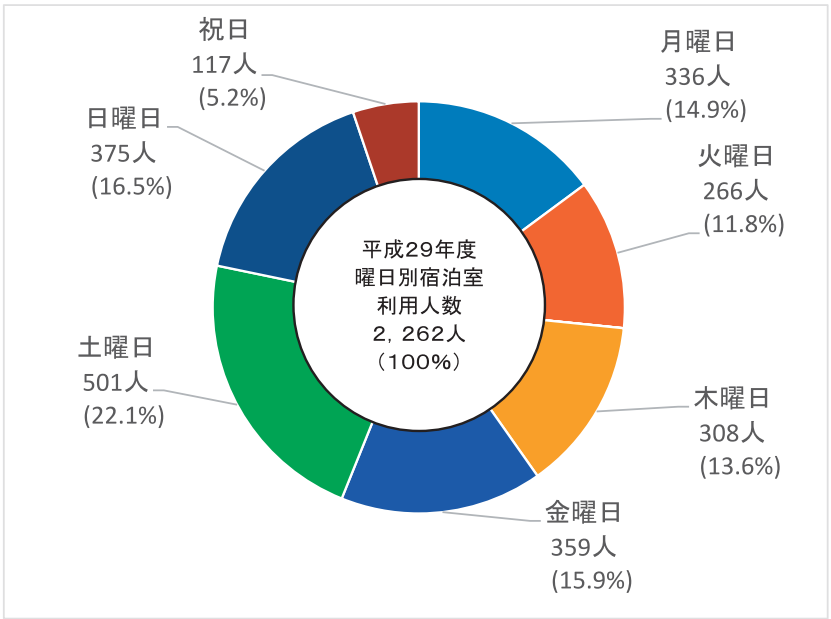
曜日別利用状況は、日曜日の利用が最も多く（３１，７３９人）、次いで土曜日（２９，０５２人）、金曜日（２５，２３６人）の順となっており週末から日曜日にかけて多い利用となっています。
平日は、２．２万人台の方が利用されており、曜日による差が少なくなってきています。

６．利用証交付状況



平成２９年度は、６０１人の新規登録がありました。
新規登録で最も多かったのは、知的障害者の２１９人です。次いで、肢体不自由者の１２６人で、全体の約６割を占めています。以下、精神障害者、重複障害者、聴言障害者、視覚障害者の順となっています。

７．宿泊室利用状況



宿泊室利用状況は、土曜日の利用が最も多く５０１人と３７５人、金曜日の３５９人の順になっています。
土曜日、火曜日を除く曜日の差が少なくなってきています。
また、火曜日の利用が少ないのは、水曜日が休館日になるため翌日施設の利用が出来ないためと考えられます。

（２）東京都障害者総合スポーツセンター

１．２９年度利用状況

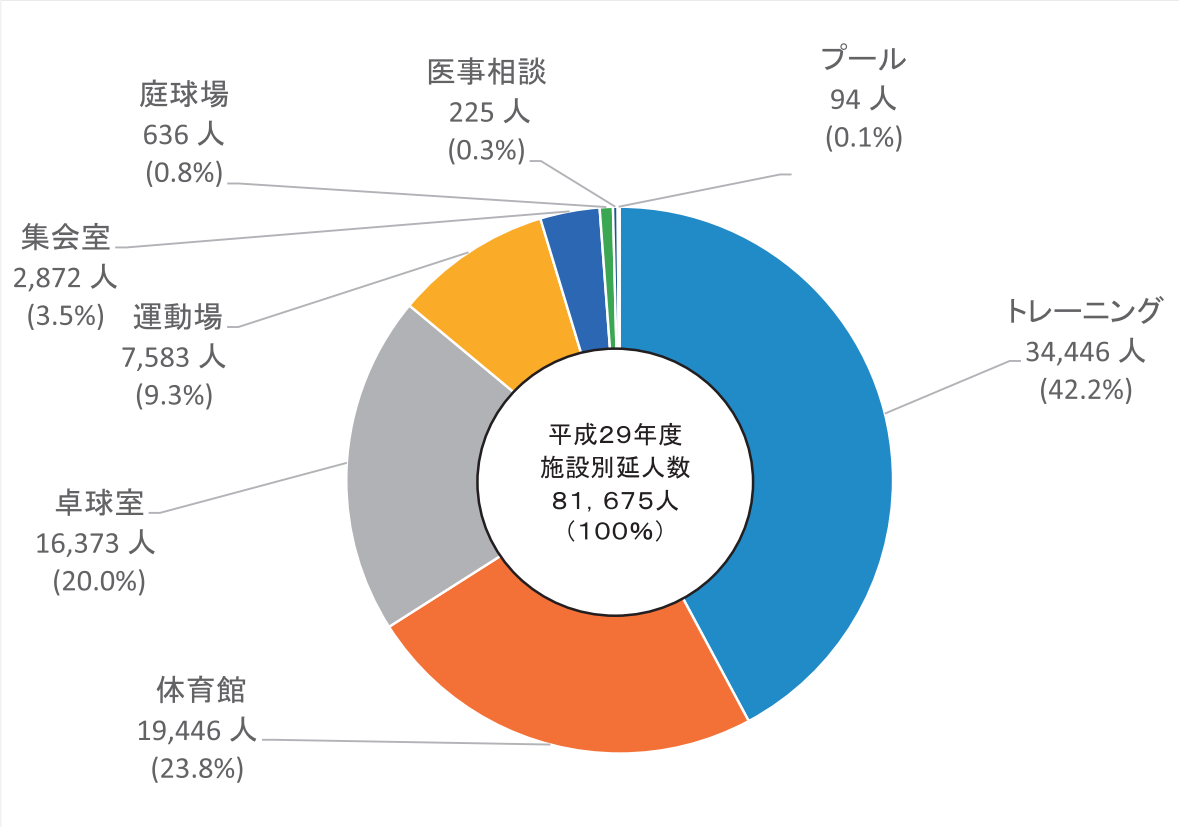
平成２９年度年間延べ利用人数　：　８１，６７５人
開館日数　：　３０１日
１日平均利用人数　：　２７１，３人

平成２９年度は、８１，６７５人の方々がセンターを利用されました。

※昭和　６１　年度～平成　２９年度までの延べ人数　　合計　５，４８７，６５８人

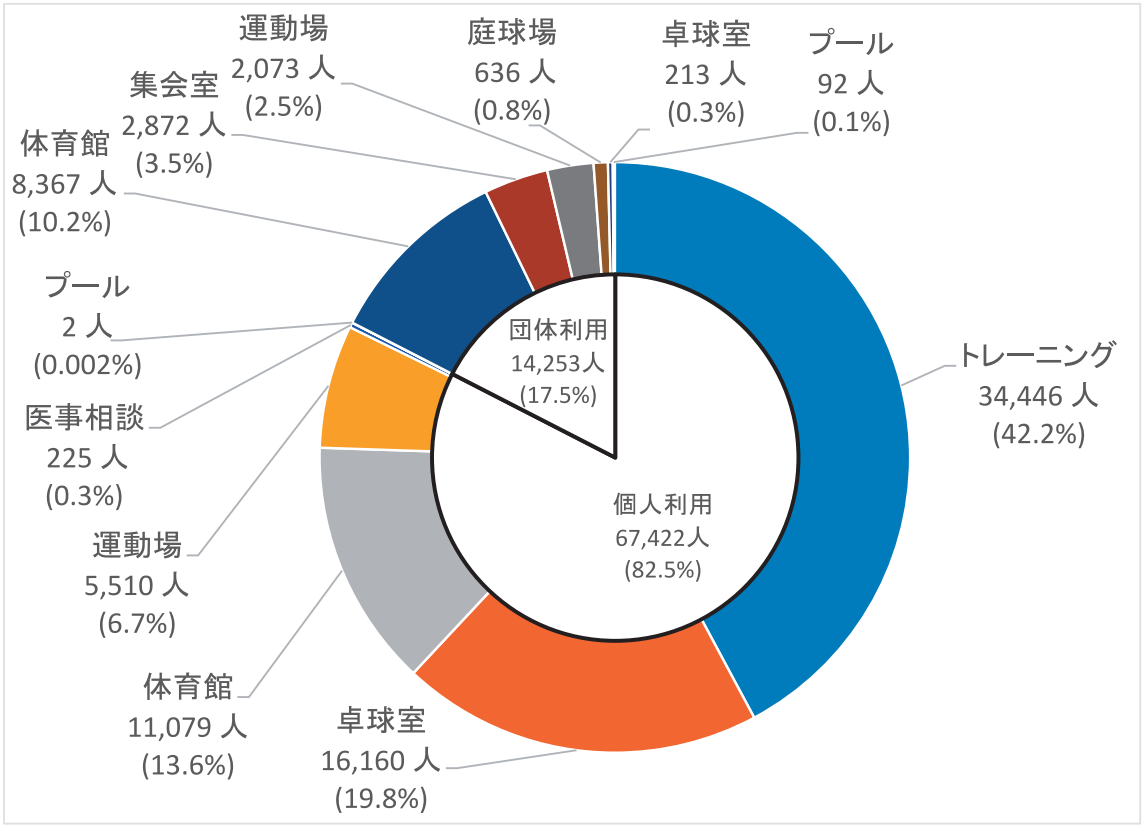
※平成２８年３月～平成３０年５月まで改修工事に伴う仮設施設での運営のため、
一部の施設に閉鎖や利用制限があります。
また宿泊棟閉鎖のため「宿泊室利用状況」の統計を省略しています。

２．施設別利用状況



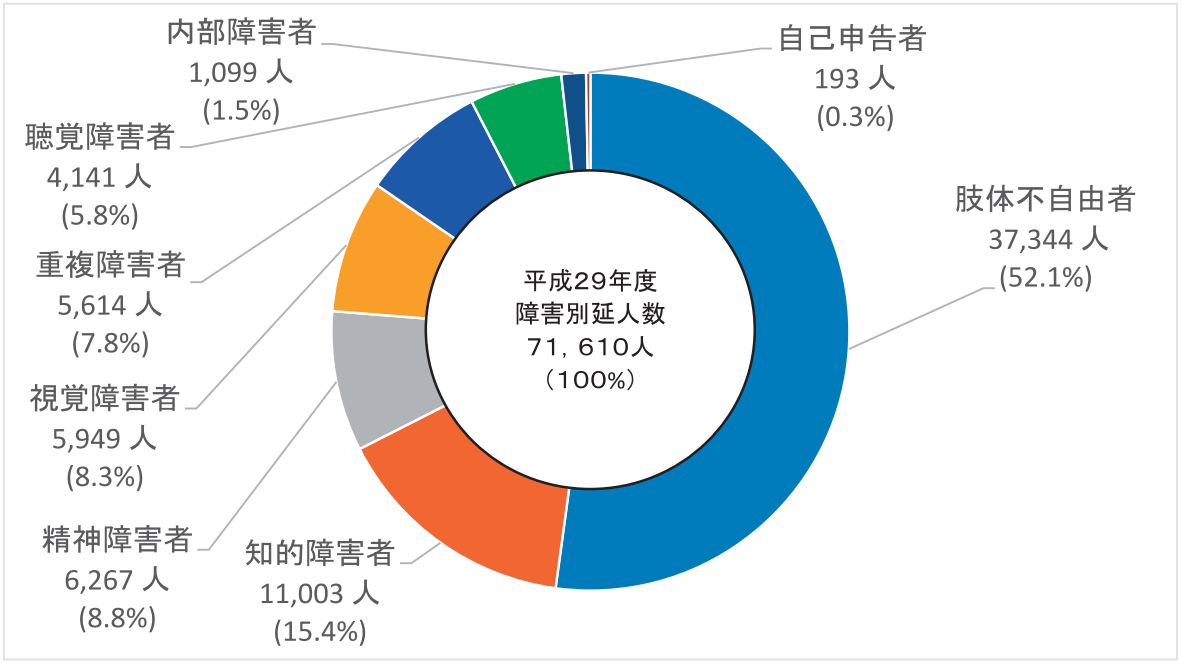
今年度は仮設施設での運営のため、「体育館」「卓球室」「トレーニング室」「集会室」「運動場」のみとなり、「プール」「庭球場」は外部の施設を使用しました。その影響から、昨年度施設別延人数１６５，１５３人から半数以下の利用人数となっています。「トレーニング室」の利用は昨年度より約１割増加しました。以下、主な順位として１位「トレーニング室」２位「体育館」３位「卓球室」４位「運動場」５位「集会室」となっています。

３．施設別個人・団体利用状況



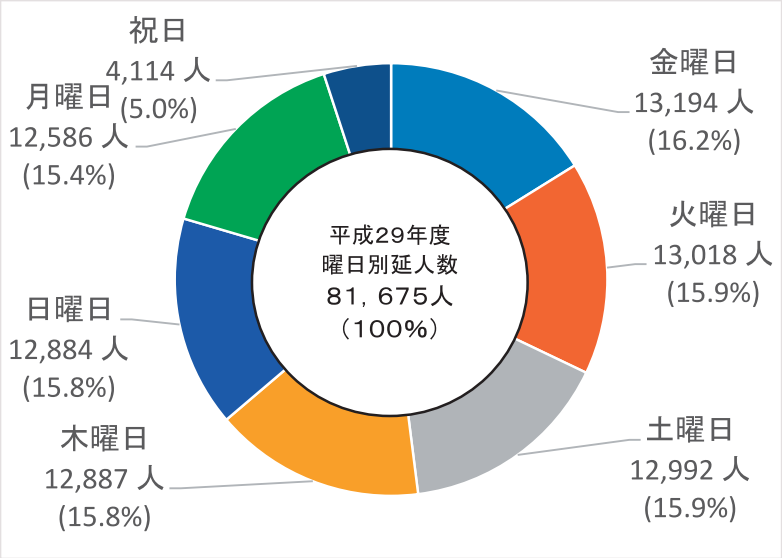
施設別個人・団体利用状況では、個人利用が約８割、団体利用が約２割となっています。団体は、運動場のトラック等の閉鎖や隔週での利用のため、昨年度と比べ１割減少しています。個人は「トレーニング室」団体は「体育館」の利用が一番多いことがわかります。

４．障害別利用状況



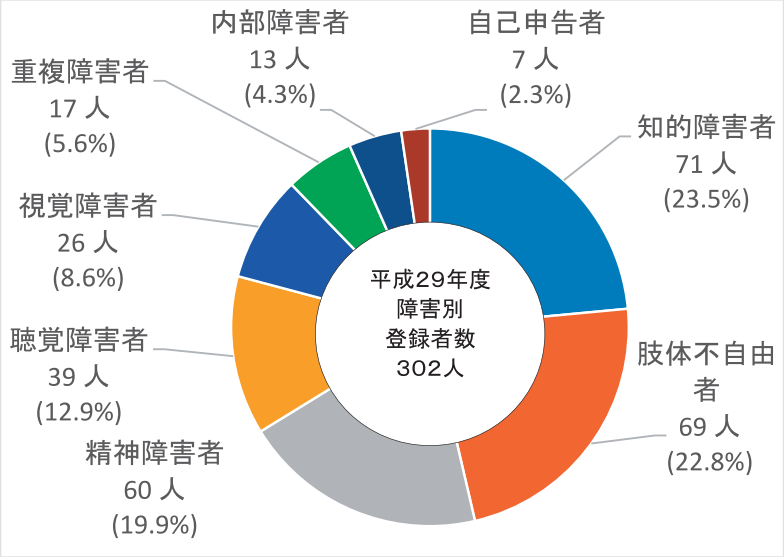
障害別利用状況では、１位が「肢体不自由者」の３７，３４４人（５２．１%）と半数を占め、２位の「知的障害者」は昨年度２７．１%から１５．４%へ減少しています。
以下、３位「精神障害者」、４位「視覚障害者」、５位「重複障害者」、６位「聴覚障害者」、７位「内部障害者」となっています。昨年度との順位の比較は変動ありません。

５．曜日別利用状況



曜日別利用状況は昨年度に比べ平日の利用割合が増え、「金曜日」の１３，１９４人（１６．２％）、「火曜日」１３，０１８人（１５．９％）が「土曜日」１２，９９２人（１５．９％）の利用者数より多いことがわかります。

６．利用証交付状況



平成２９年度では３０２人の新規利用登録があり、昨年度の８３１人と比べ３．６割程度となりました。
以下、主な順位は１位「知的障害者」、２位「肢体不自由者」、３位「精神障害者」、４位「聴覚障害者」、５位「視覚障害者」、６位「重複障害者」となっており、昨年度との順位変動はありません。

〔　平成２９年度事業の報告　〕

発行日：平成３０年８月１日
発行者：公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
〒162-0823
東京都新宿区神楽河岸１－１　ｾﾝﾄﾗﾙﾌﾟﾗｻﾞ １２階
TEL　０３－５２０６－５５８６
FAX　０３－５２０６－５５８７
URL　http://tsad-portal.com/